

TRADDY

販売名：マッサージチェア MT23

品番：TR-600

医療機器認証番号：305AKBZX00049000
類別：機械器具 77 バイブレーター
管理医療機器 一般的名称：家庭用電気マッサージ器

取扱説明書

添付文書

保証書付
裏表紙にあります

各部の取り付け方について
は、8～12ページに
従って取り付けを行って
ください。

安全上のご注意

安全上のご注意・・・・・・・・・・ 2

各部のなまえとはたらき

各部のなまえとはたらき・・・・・・・・ 6

ご使用前の準備/設置方法

本体と付属品・・・・・・・・・・ 8

アームレストを取り付ける・・・・・・・・ 10

毎回マッサージをはじめる前に

確認する内容・・・・・・・・・・ 15

リクライニング・脚部の調節、収納のしかた・・ 16

各部の使い方・・・・・・・・・・ 18

マッサージの使い方

マッサージコースの使い方・・・・・・・・ 20

基本技・背すじ伸ばしの使い方・・・・・・・・ 22

エアーマッサージの使い方・・・・・・・・ 24

ストレッチの使い方・・・・・・・・・・ 25

専用技の使い方・・・・・・・・・・ 26

足裏振動・ヒーターの使い方・・・・・・・・ 27

マッサージ動作中の調節のしかた・・・・・ 28

途中でマッサージを変更するときは・・・・ 31

お手入れ/Q&A/仕様/保証とアフターサービス

お手入れと保管のしかた・・・・・・・・ 32

Q&A・・・・・・・・・・ 33

故障かなと思ったら・・・・・・・・ 35

保証とアフターサービス・・・・・・・・ 36

仕様・・・・・・・・・・ 37

保証書・・・・・・・・・・ 裏表紙

使用目的または効果

あんま、マッサージの代用

疲労回復・血行をよくする・筋肉の疲れをとる
筋肉のこりをほぐす・神経痛、筋肉痛の痛みの緩解

一般家庭で使用するこ

- このたびは当社のマッサージチェアをお買い上げいただき誠にありがとうございました。
- ご使用の前に、取扱説明書をよくお読みのうえ、正しくお使いください。
- ご使用の前に、「安全上のご注意」(2～5ページ)を必ずお読みください。
- お読みになった後は、いつでも見ることできる場所に必ず保管してください。
- 包装に使用しているダンボールなどは、分別のうえリサイクルにご協力をお願いします。

安全上のご注意

- ご使用の前に、この「安全上のご注意」をよくお読みのうえ、正しくお使いください。
- ここに示した注意事項は、製品を安全に正しくお使いいただき、お使いになる人や他の人への危害や損害を未然に防止するためのものです。
- 表示と内容は、次のようになっています。
いずれも安全に関する重要な内容ですので、必ず守ってください。

 警告	誤った取り扱いをすると、人が死亡や重傷を負う可能性のある内容を示します。
 注意	誤った取り扱いをすると、人が傷害を負ったり、* 物的損害が発生する可能性がある内容を示します。

* 物的傷害とは、家屋・家財および家畜・ペットにかかわる拡大損害を示します。

＜絵表示の例＞

	⊘ 記号は、禁止（してはいけないこと）を示します。 （左図は、分解禁止）
	● 記号は、強制（必ず守ること）を示します。 （左図は、電源プラグをコンセントから抜く）

- 本取扱説明書をお読みになった後は、お使いになる方がいつでも見ることできる場所に、必ず保存してください。

警告

	使用前には、必ずマッサージ部のカバーやその他の部分が破れていないか確認する。破れがあった場合は、小さな破れでも直ちに使用を中止し、電源プラグを抜き、修理を依頼する。また、カバーを外した状態で使用しないこと。 カバーが破れたり外した状態で使用すると、感電やけが、衣服や髪が巻き込まれるおそれがあります。
	次の人は、使用前に医師と相談のうえ、使用する。 ● ペースメーカーなどの電磁障害の影響を受けやすい体内植込み型医用電気機器を使用している人 ● 悪性しゅよう（腫瘍）のある人 ● 心臓に障害のある人 ● 妊娠中、または出産直後の人 ● 糖尿病などによる高度な末梢循環障害による知覚障害のある人 ● 皮膚に創傷のある人 ● 安静を必要とする人 ● 温度感覚喪失が認められる人 ● 体温 38℃以上（有熱期）の人 （例：急性炎症症状 [けん（倦）怠感、悪寒、血圧変動など] の強い時期。衰弱しているとき。） ● 骨粗しょう（鬆）症の人、せきつい（脊椎）を骨折している人、捻挫・肉離れなどの急性 [とう（疼）痛性] 疾患の人 ● 背骨（脊椎）に異常のある人、または背骨が左右に曲がっている人 ● 椎間板ヘルニア症の人 ● 腱鞘炎の人 ● その他、身体に特に異常を感じているときや、医療機関で治療中の人
	この機器はヒーターを内蔵し表面が熱くなるため、熱に敏感でない人は十分注意を払って使用する。下記に該当する場合は特に注意する。 ● お年寄り、ご病人、ご自分で操作ができない人 ● 皮膚の温感（温度感覚）の弱い人 ● 眠気を誘う薬（睡眠薬、かぜ薬など）を服用された人 ● 深酒・疲労の激しい人 ● 血行障害（糖尿病など）の人 ● 医師より注意を受けている人 低温やけどや脱水症状を起こすおそれがあります。

⚠ 警告

	動かなくなったり異常がある場合はすぐに電源スイッチを「OFF」にし、電源プラグを抜いて、ご購入先またはお客様相談窓口にて点検・修理を依頼する。 感電や漏電・ショートなどによる火災のおそれがあります。
	首周辺をマッサージするときは、もみ玉の動きに注意する。首の前方は避け、過度に強いマッサージとならないように注意する。事故やけがのおそれがあります。
	リクライニングするときや脚部を動かすときは、必ず周囲（本体の後部、前部、側部、下部など）に人やペット、物がないことを確認する。事故やけが、家財を傷めるおそれがあります。
	リクライニングするときや脚部を動かすときは、下記のような本体の隙間に手、指、脚や頭を入れないようにする。故障やけがのおそれがあります。 ● 椅子の下側 ● 背もたれ部と座部、肘掛部の隙間 ● 脚部と座部、肘掛部の隙間 ● 脚部の下側、脚部の裏側
	電源プラグは確実に根元まで差し込む。また、ゴミが付着しないように注意する。 感電やショート・発火の原因になります。
	この機器で遊ぶことがないように、お子様を監視することが望ましい。事故やけがのおそれがあります。
	次の人は、使用しない。身体に異常が起こる場合があります。 ● 医師からマッサージを禁じられている人 （例：血栓〔そく（塞）栓〕症、重度の動脈りゅう（瘤）、急性静脈りゅう（瘤）、各種皮膚炎および皮膚感染症（皮下組織の炎症を含む）など）
	ヒーターは長時間使用しない。また、同一箇所に長時間触れるような使い方をしない。 低温やけどを起こすおそれがあります。 比較的低い温度（40 ～ 60℃）でも、長時間皮膚の同じ箇所に触れていると、低温やけどのおそれがあります。
	低温やけどについて ● 低温やけどは、皮膚の深部までおよび、赤い斑点や水ぶくれができてるのが特徴です。 ● 万一、赤い斑点や水ぶくれができたときは、直ちに専門医の診察を受けてください。
	本体（背もたれ部、脚部）のカバーを故意に外したり、破いたり、切り取ったりしない。 カバーが外れたり破れた状態で使用すると、衣服や髪が巻き込まれけがのおそれがあります。
	交流 100V 以外の電源は、使用しない。火災や感電の原因になります。
	破損している電源コードや電源プラグを使用しない。 感電やショート、火災の原因になります。 破損している場合は、ご購入先または当社のお客様相談窓口にて修理を依頼してください。
	ご自分で意思表示ができない人、または操作できない人には使用させない。また、安全に責任を負う人の監視または指示がない限り、補助を必要とする人に単独で使わせない。 事故やけがのおそれがあります。
	お子様には使用させない。お子様を椅子の上で遊ばせたり、上に乗らせない。 また、幼児を近づけない。故障や事故、けがのおそれがあります。
	ぬれた手で電源プラグの抜き差しはしない。感電のおそれがあります。
	浴室など湿気の多い場所で使用したり、保管しない。 感電・火災・故障・カビ・サビの原因になります。
	絶対に改造しない。また、ご自分で分解、修理をしない。 発火したり、異常動作して、けがをするおそれがあります。

安全上のご注意

⚠ 注意

使用時間は1日15分以内にする。また、同一箇所への連続しての使用は5分以内にする。
長時間のご使用は筋肉や神経を痛めることがあります。
＜お願い＞1日の使用は1人30分以内にしてください。

健康な方でも下記のような人は必ず医師と相談のうえ使用する。

- 加齢により筋肉の衰えた人や痩身の人
 - 骨や内臓に起因する腰痛の人
 - 打ち身やねんざしやすい人
 - 乗物酔いの激しい人
 - 過去に心臓や内臓の手術をされた人
- 守らないと健康をそこなうおそれがあります。

水平な場所を使用する。故障や事故の原因になります。

操作ボタンやタイマーなどが正常に動作することを確認してから使用する。
事故やけがのおそれがあります。

しばらく使用していなかった場合、もう一度取扱説明書をよく読み、本品が正常に動作することを確認してから使用する。事故やけがのおそれがあります。

使用前に、本体（背もたれ部、脚部、腕部）に異物をはさまっていないか確認する。
事故やけがのおそれがあります。

もみ玉が収納位置にあることを確認してから、ゆっくり座る。事故やけがの原因になります。

使用中に身体に異常があらわれたり感じたときや、しばらく使用しても効果があらわれない場合は、直ちに使用を中止し、医師に相談する。守らないと事故や体調不良のおそれがあります。

本品の使用によって発疹、発赤、かゆみなどの症状があらわれた場合は、使用を中止し、医師に相談する。守らないと事故や体調不良のおそれがあります。

使用後は背もたれ部を完全に起こし、脚部を完全に下ろす。事故やけがの原因になります。

使用後は本体の電源スイッチを「OFF」にし、電源プラグをコンセントから抜く。
お子様のいたずらなどによる事故の原因になります。

コード類はねじれをほどこいて保管する。感電や火災、故障の原因になります。

使い始めは、弱い刺激でマッサージする。けがのおそれがあります。

本体及び付属品を廃棄するときは、地方自治体の条例または規則に従って処理する。
詳しくは、各地方自治体にお問い合わせください。

定期的にお手入れを行う。
本体は清潔にし、温度・湿度・ほこりなどの悪影響が少ないところに保管してください。

アースを確実に取り付ける。故障や漏電のときに感電するおそれがあります。
接続方法が分からない場合は、ご購入先・電気店にご相談ください。

停電のときは直ちに電源スイッチを「OFF」にし、電源プラグをコンセントから抜く。
再通電されたとき事故の原因になります。

電源プラグを抜くときは、電源コードを持たずに先端の電源プラグを持って抜く。
感電や、ショートして発火の原因になります。

使用後や使用しないときは、電源プラグをコンセントから抜く。
ほこりや湿気で絶縁劣化になり、漏電火災の原因になります。

お手入れの際は必ず電源プラグをコンセントから抜く。感電やけがのおそれがあります。



⚠ 注意



電源コードや電源プラグを破損するようなことはしない。

- 傷つけない ● 破損させない ● 加工しない ● 無理に曲げたり、引っ張らない
- ねじらない ● 束ねない ● 重いものを載せない ● 挟み込まない

感電や火災、故障の原因になります。

食後すぐや、飲酒後は使用しない。気分が悪くなったり、事故やけがのおそれがあります。

ストーブなどの火気の近くやホットカーペットなど暖房器具の上で使用しない。
また、たばこを吸いながら使用しない。火災の原因になります。

背もたれ部、脚部、肩部、腕部に乘ったり、座ったりしない。また、座部に立ったりしない。
利用者や本体が転倒して、事故やけが、故障のおそれがあります。

リクライニングしているときや、脚部が上がった状態で、無理に乗り降りしたり、脚部・座部の前の方・背もたれ部の上部に乗らない。利用者や本体が転倒して、事故やけがのおそれがあります。

脚部と座部の間に脚や手を入れない。けがのおそれがあります。

脚部を反転させるときは、脚部反転レバーと指定箇所以外の箇所を触らない。
けがのおそれがあります。

脚部を収納するときは、足裏部に負荷をかけない。縫製の破れや、床を傷めるおそれがあります。

脚部に脚を乗せて乗り降りしない。故障やけがのおそれがあります。

付属品以外は使用しない。故障の原因になります。

マッサージをするときは、ピアス・イヤリング・ネックレス・襟巻きなどの装飾品をつけたまま使用しない。けがのおそれがあります。

手や腕をマッサージをするときは、つけ爪・時計・指輪・ブレスレットなどの硬いものを装着したまま使用しない。けがのおそれがあります。

頭部に髪飾りなどの硬いものをつけて使用しない。けがのおそれがあります。

腰・尻・ももをマッサージするときは、衣服（ズボンなど）のポケットに硬いものを入れたまま使用しない。事故やけがのおそれがあります。

もみ玉に素肌をあてない。素肌への直接のマッサージは皮膚を痛めることがあります。

ひじ、ひざ、頭部、腹部には使用しない。また、もみ玉部に手や足をはさまない。
体調不良やけがのおそれがあります。

マッサージ動作中に電源プラグを抜いたり、電源スイッチを「OFF」にしない。
けがのおそれがあります。

使用中は眠らない。無意識での使用は、体調不良やけがのおそれがあります。

本体に2人以上乗らない。故障やけがのおそれがあります。

ベンジン・シンナー・アルコール・アルカリ性洗剤・漂白剤などの薬品でふかない。
変色・変形・感電・引火のおそれがあります。

マッサージの目的以外には使用しない。故障や事故の原因になります。

他の治療器を同時に使用しない。事故や体調をくずすおそれがあります。

人や物を乗せて移動しない。また、脚部を出したまま移動しない。故障やけがのおそれがあります。

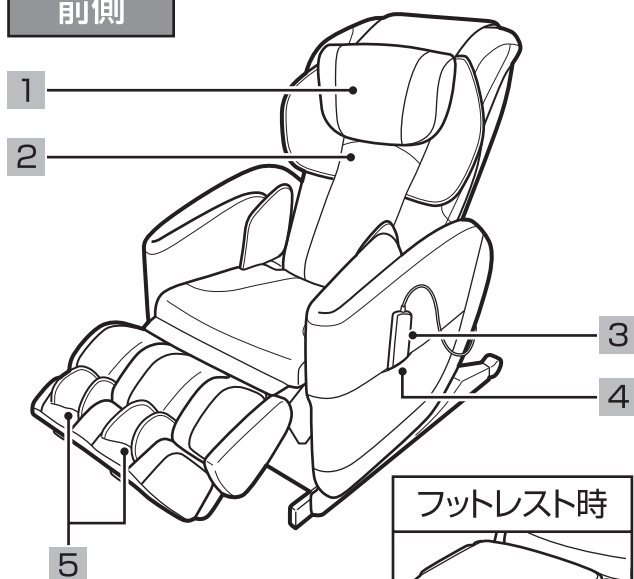
木床や畳など傷つきやすい床面で、引きずったり、キャスターを使って移動をしない。
床面に傷がつくおそれがあります。

本体を倒したり、強い衝撃を与えない。故障やけがのおそれがあります。

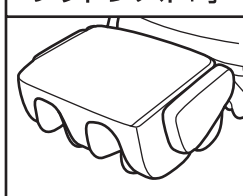
各部のなまえとはたらき

本体

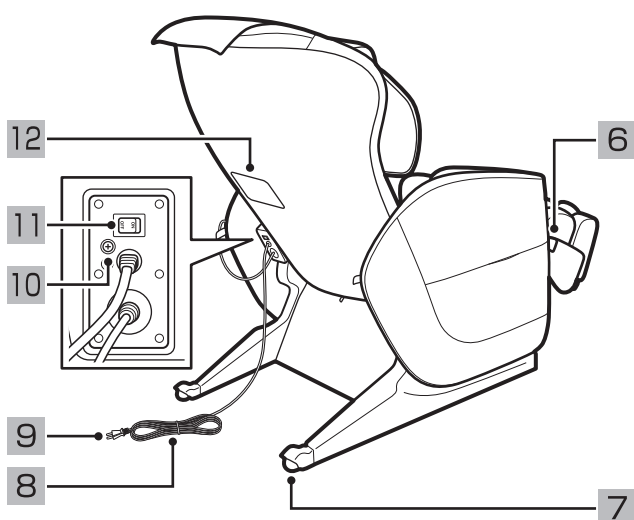
前側



フットレスト時



後側



マッサージ位置



前側

- 1 枕
マッサージをするときは、後ろに回してください。
- 2 背もたれ
この上にゆったりともたれてください。
- 3 リモコン
本体の操作を行います。
- 4 リモコンポケット
リモコンを収納してください。
- 5 足裏ヒーター
足先をあたためます。

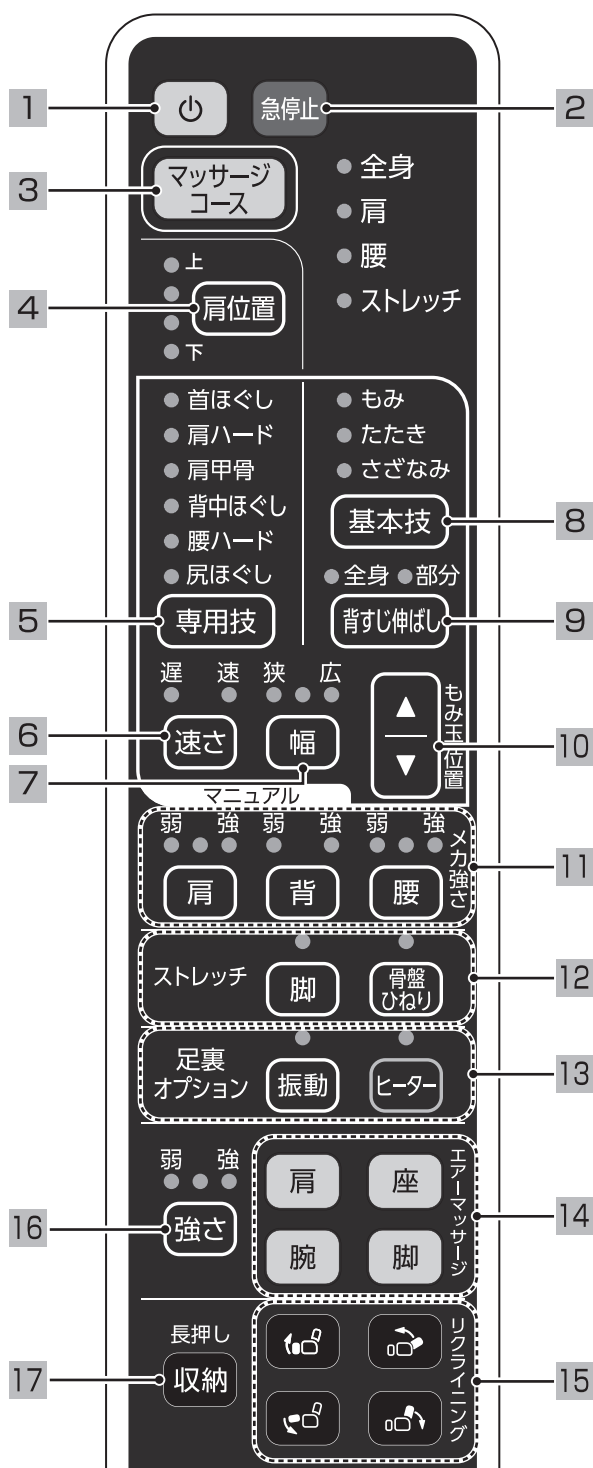
後側

- 6 脚部反転レバー
脚部を反転する際に使用します。
- 7 キャスター
- 8 電源コード
- 9 電源プラグ
- 10 アース端子ネジ
※アースを取り付けてください。
- 11 電源スイッチ (主電源)
ご使用後は「OFF」にしてください。
- 12 定格シール

マッサージ位置

- 13 背もたれ部
もみ玉で背中全体のマッサージを行います。
- 14 肩部
肩部のエアーマッサージを行います。
- 15 腰部
腰まわり・もも横のエアーマッサージを行います。
- 16 腕部
腕部のエアーマッサージを行います。
- 17 座部
尻・もも裏のエアーマッサージを行います。
- 18 脚部
脚部のエアーマッサージを行い、足裏は振動によるマッサージを行います。

リモコン



待機状態について

本体の電源スイッチを ON にすると、リモコンの **電源ボタン** が点灯・**マッサージコース** が点滅し、待機状態になります。3 分以上操作がないと、ランプが消灯します。(待機状態のときに **電源ボタン** を押しても、ランプは消灯しません。)

名称

- 1 電源ボタン**
マッサージ中に押すと、マッサージが途中で終了し、もみ玉が収納位置へ戻ります。リモコンのランプが全て消えているときに押すと、待機状態になります。
- 2 急停止ボタン**
全ての動作を停止します。(すぐにマッサージを停止したいときに押してください。)
- 3 マッサージコース選択ボタン**
「全身」「肩」「腰」「ストレッチ」の4コースから選択できます。
- 4 肩位置調節ボタン**
肩位置の高さを 7 段階から調節できます。
- 5 専用技ボタン**
6 種類の専用技から選択できます。
- 6 速さ調節ボタン**
もみ玉マッサージの速さを調節できます。
- 7 もみ玉幅調節ボタン**
もみ玉の幅を調節できます。
- 8 基本技ボタン**
3 種類の基本技から選択できます。
- 9 背すじ伸ばしボタン**
背すじ伸ばしの動作範囲を選択できます。
- 10 もみ玉位置調節ボタン**
もみ玉の位置を調節できます。
- 11 メカマッサージ強さ調節ボタン**
もみ玉のマッサージ強さを調節できます。
- 12 ストレッチ動作ボタン**
「脚ストレッチ」「骨盤ひねり」を入/切できます。
- 13 足裏オプションボタン**
足裏振動・足裏ヒーターを入/切できます。
- 14 エアーマッサージ部位選択ボタン**
各エアー動作を入/切できます。
- 15 リクライニング調節ボタン**
背もたれ部・脚部の角度を調節できます。
- 16 エアーマッサージ強さ調節ボタン**
エアーマッサージの強さを調節できます。
- 17 収納ボタン**
背もたれ部が起き上がり、脚部が下がります。

ご使用前の準備

本体と付属品

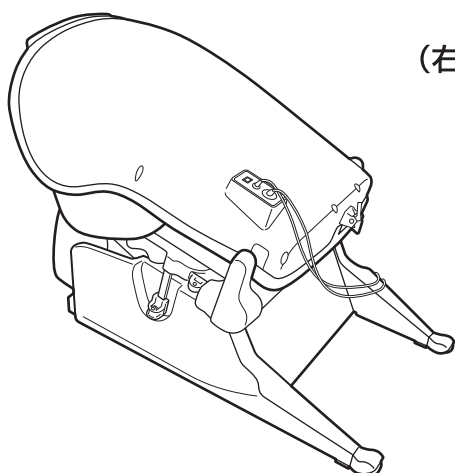
⚠ 注意

- 付属品以外は使用しない。
故障の原因になります。

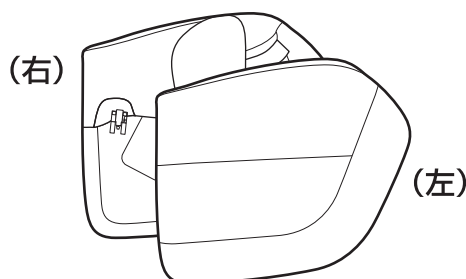
取扱説明書などの書類

- 取扱説明書
- カンタン操作ガイド

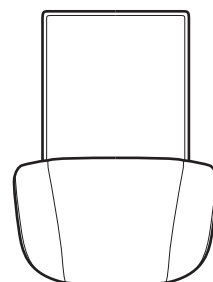
● 本体



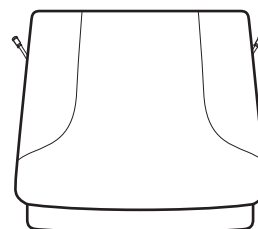
● アームレスト(右)(左)



● 枕



● 座パッド



本体を設置する

⚠ 警告

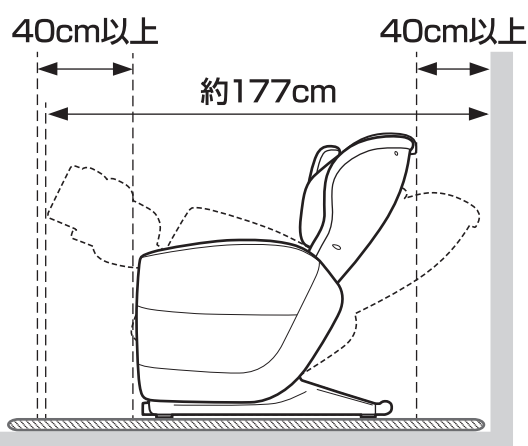
- 浴室など湿気の多い場所で使用したり、
保管しない。
感電・火災・故障・カビの原因になります。

⚠ 注意

- 水平な場所で使用する。
故障や事故の原因になります。
- ストーブなどの火気の近くやホットカーペット
など暖房器具の上で使用しない。
また、たばこを吸いながら使用しない。
火災の原因になります。

周囲にリクライニングできるスペースをあけて、水平なところに設置する。

- リクライニングしたときや脚部を出したときに周囲
に当たらないようあらかじめ、前方向に40cm以上、
後方向に40cm以上のスペースをあけてください。
- たたみや床を傷つけることがありますので、本体の
下にマットなどを敷くことをおすすめします。
- 直射日光が毎日長時間あたるところや、暖房器具の
近くなど、高温になるところへの設置は避けてくだ
さい。本体や付属品が変色したり、変質するおそれ
があります。



本体を移動する

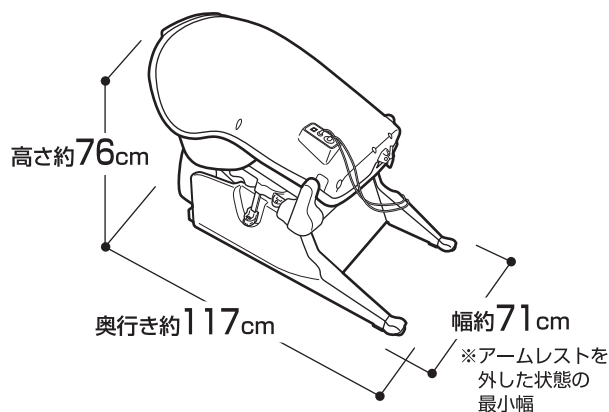
⚠ 注意

- 人や物を乗せて移動しない。また、脚部を上げたまま移動しない。
故障やけがのおそれがあります。
- 木床や畳など傷つきやすい床面で、引きずったり、キャスターを使って移動をしない。
床面に傷がつくおそれがあります。
- 電源コードやリモコンコードを脚に引っ掛けたり、キャスターに巻き込まない。
けがのおそれがあります。

1 購入時、アームレスト・座パッド・枕は取り付けられていません。 搬入後に取り付けてください。

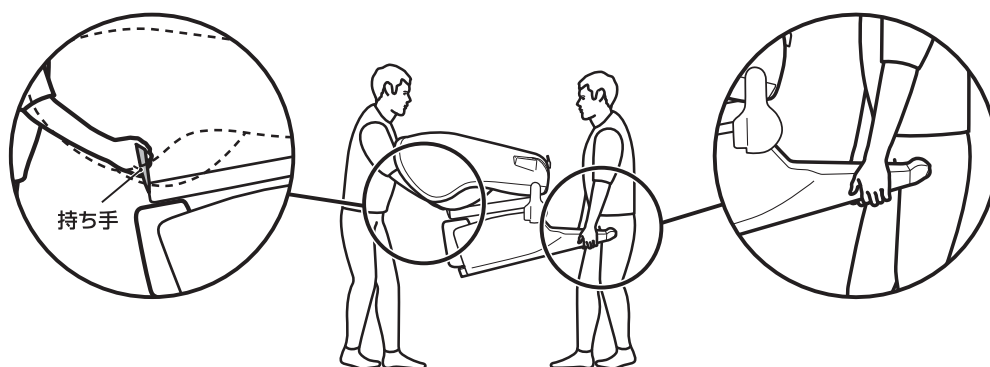
※アームレストを取りはずした状態で
本体の電源を入れると、リモコンの
腕 ボタンが点滅し、全ての操作を
受け付けません。(エラー)

- P10～12を参照し、アームレスト
を取り付けてください。



ご使用前の準備

2 本体座部の持ち手と、本体後側の下部を持ち、移動します。



※脚部を持って運ばないで
ください。故障やけがの
おそれがあります。

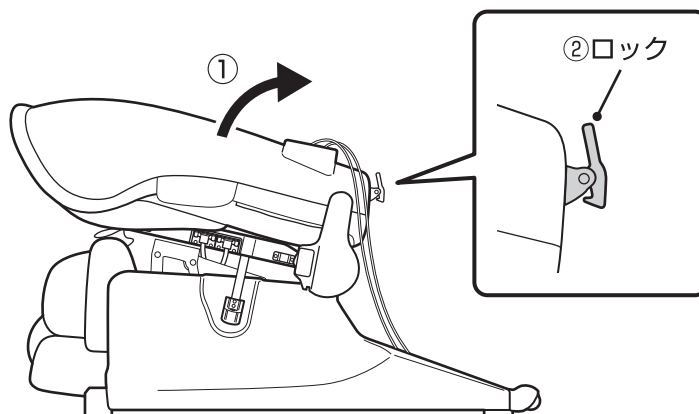
- 重量物ですので、製品の搬入は、必ず2人以上で行ってください。
- 脚部を持たないでください。故障やけがの原因になります。
- ゆっくり慎重に運んでください。
- 搬入中にリモコンを落とさないよう、ご注意ください。
- 足元に十分注意して、ゆっくりと下ろしてください。

ご使用前の準備

アームレストを取り付ける ※左右同様にに取り付けてください。

- 1** 背もたれ部を矢印の方向に起こし (①)、
背もたれ下部のロック (②) がかかっていることを確認する。

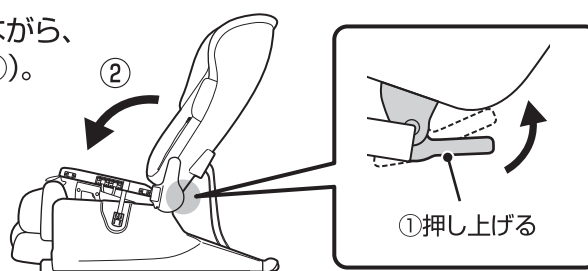
- 背もたれ部を動かす際、座部と背もたれの上に手や指を入れないでください。
- また、リモコンコードや電源コードを挟まないように注意してください。



背もたれ部を倒したいとき

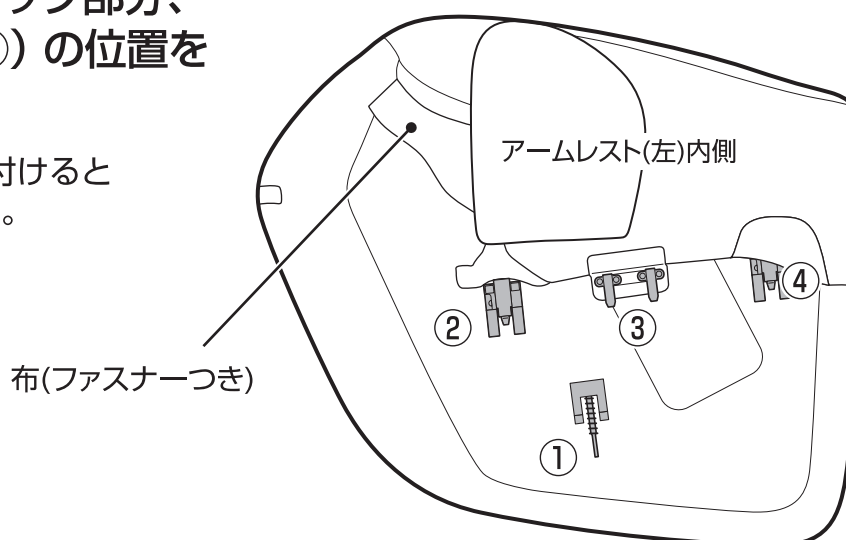
背もたれ下部の中央にあるロックを
矢印のように押し上げて (①) ロックを解除しながら、
背もたれ部に手を添えて、前にゆっくり倒す (②)。

- アームレストを取りはずしてから、背もたれ部を倒してください。
- 急に倒れないように注意してください。



- 2** アームレストのロック部分、
突起部分 (①～④) の位置を
確認する。

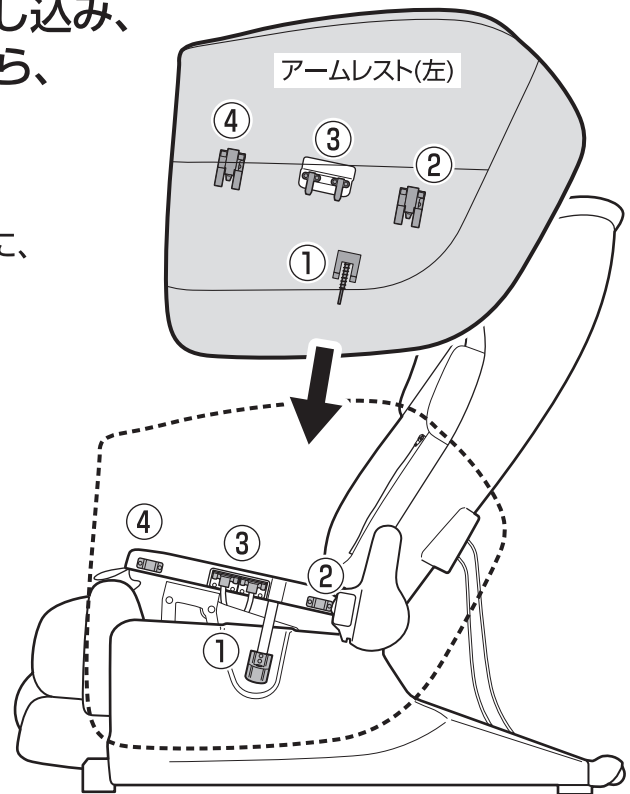
- ②、④は本体に取り付けると
ロックがかかります。



3 まず①の位置を合わせて浅く差し込み、次に②～④の位置を合わせながら、アームレストを上から差し込むように取り付ける。

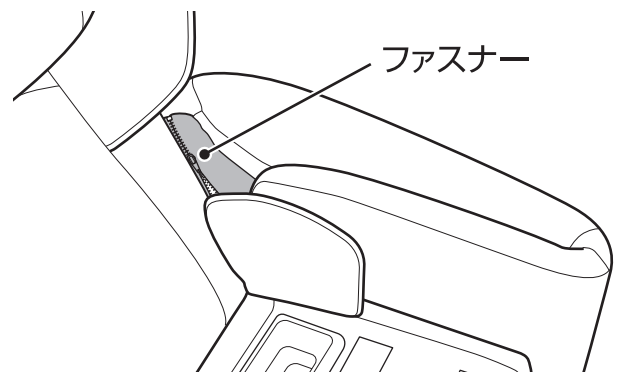
- 布(ファスナーつき)を挟み込まないように、めくりながら取り付けてください。
- 正しい位置に取り付けると、自動的にロックがかかります(②、④)。突起の位置を合わせて差し込んだ後、上からぐっと押し込むようにするとロックされます。
- 取り付けた後、アームレストを上を引っぱると簡単にはずれてしまう場合は、ロックがかかっていません。

※アームレストが正しく取り付けられていないと、エアー漏れなどの原因になります。



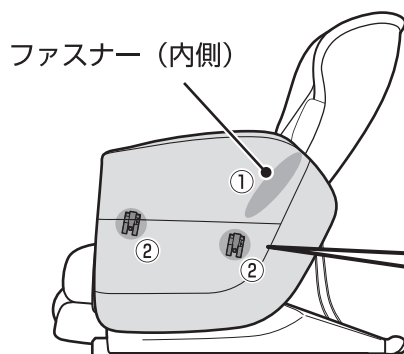
4 本体背もたれ(腰辺り)と、アームレスト後側の布のファスナーを合わせて閉じる。

- アームレスト(右)も同様に取り付けてください。

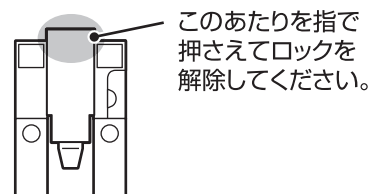


アームレストを取りはずしたいとき

- ①ファスナーを開く。
- ②アームレスト内側のロック(2か所)をはずしてから、上に持ち上げて取りはずす。
 - アームレストと座面のすき間から手を入れ、アームレスト内側のロックを解除してから取りはずしてください。



ロック部分



ご使用前の準備

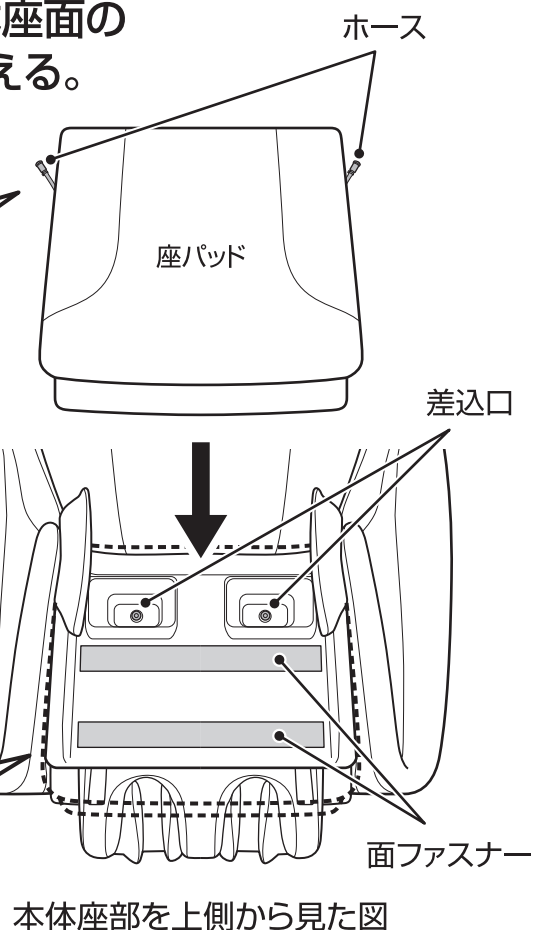
座パッドを取り付ける

- 1 座パッド裏面のホース（2本）を、本体座面の差込口に接続し、座パッドの位置を整える。

パッキン(黒)

- ホース先端のパッキンがついていることを確認し、差込口ジョイントの爪がはまるようにしっかりと差し込んでください。
※パッキンがはずれていると、エアー漏れの原因になります。

- 図の位置を参考に座パッドの位置を整えてください。座パッドが脚部側にずれていると、脚部の角度を上げたときに干渉することがあります。



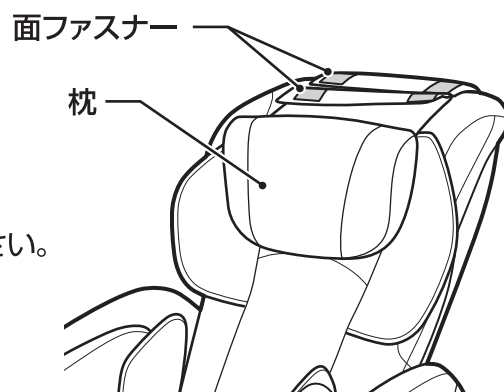
枕の取り付け方

⚠ 警告

- 使用前には、必ずマッサージ部のカバーやその他の部分が破れていないか確認する。破れがあった場合は、小さな破れでも直ちに使用を中止し、電源プラグを抜き、修理を依頼する。また、カバーを外した状態で使用しないこと。
カバーが破れたり外した状態で使用すると、感電やけが、衣服や髪が巻き込まれるおそれがあります。

- 1 枕の面ファスナーと、背もたれ部の面ファスナーを合わせて取り付ける。

- マッサージを行うときは、枕を後ろに回してください。
- マッサージが強く感じる場合は、枕をつけてお使いください。
- マッサージを行わないときは、枕を取り付けたままリクライニングチェアとしてお使いいただけます。
- 枕取付部を持って本体を移動させたり、無理に引っ張ったりしないでください。



アースを取り付ける

⚠ 注意

- アースを確実に取り付ける。
故障や漏電のときに感電するおそれがあります。

- 接続してはいけないところ
ガス管 …………… 爆発や引火の危険があります。
電話線や避雷針 …… 落雷のとき危険です。
水道管 …………… 途中がプラスチックの場合は、アースになりません。

電源コンセントにアース端子がある場合

- アース線を本体のアース端子(ネジ)と電源コンセントのアース端子に取り付けてください。(アース線は付属しておりません。ご購入ください。)



電源コンセントにアース端子がない場合

- ご購入先・電気工事店に相談し、アース工事(D種〈第3 種〉接地工事・有料)をしてください。

電源を入れる

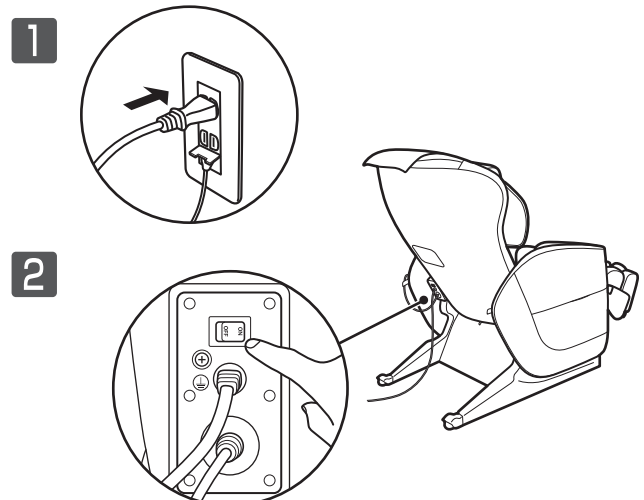
⚠ 警告

- 交流 100V 以外の電源は使用しない。 火災・感電の原因になります。
- 破損している電源コードや電源プラグを使用しない。 感電やショート、火災の原因になります。
破損している場合は、ご購入先または当社の「お客様相談窓口」に修理を依頼してください。
- 電源プラグは確実に根元まで差し込む。また、ゴミが付着しないように注意する。
感電やショート・発火の原因になります。

1 電源プラグを
コンセントに差し込む。

2 電源スイッチを「ON」にする。

- 電源スイッチは本体後側の下部にあります。
- リモコンの が点灯・ が点滅し、待機状態になります。3 分以上操作がないと、ランプが消灯します。
- 電源スイッチを入れた後、もみ玉が収納位置(背もたれ上部)に移動するまでの間は、 以外の操作を受け付けません。

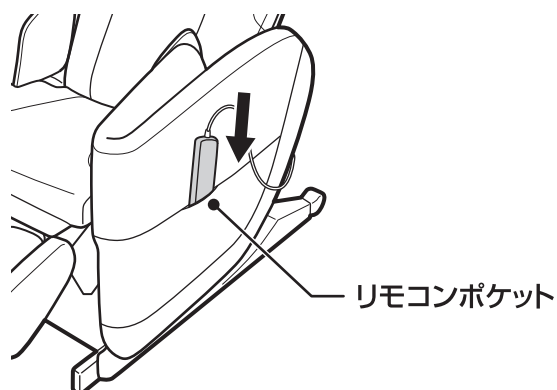


ご使用前の準備

リモコンを収納する

左右側面にあるリモコンポケットへ、リモコンを収納する。

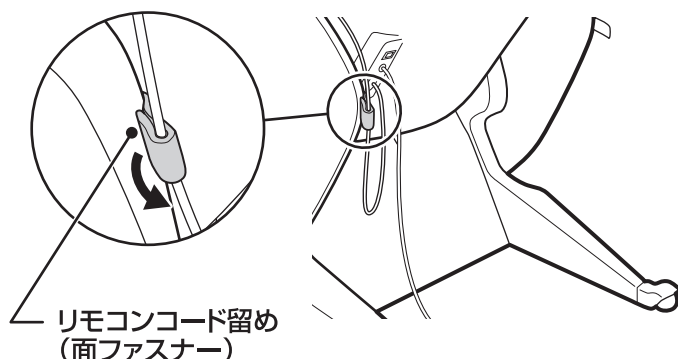
- リモコンポケットには、リモコン以外の物は入れないでください。リモコンが傷ついたり、布地が破れるおそれがあります。



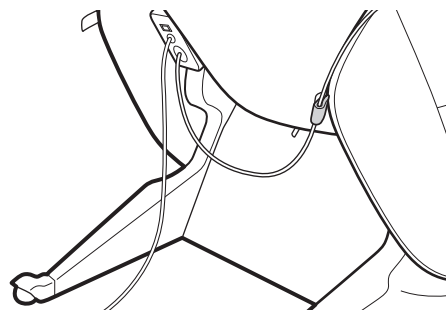
リモコンの付け替え方

左側から右側に付け替える場合

- 1 肘掛部後部にあるリモコンコード留め（面ファスナー）からリモコンコードをはずす。



- 2 リモコンコードがたるまないように右側のリモコンコード留めで固定する。

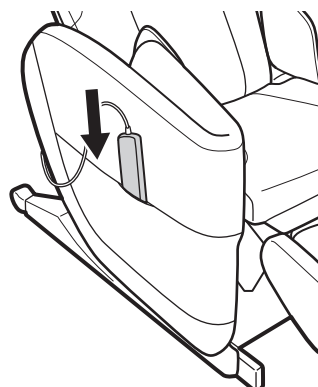


注意

- コードがたるんでいると、足や本体に引っかかり、断線のおそれがあります。

- 3 右側のリモコンポケットにリモコンを収納する。

- リモコンポケットには、リモコン以外の物は入れないでください。リモコンが傷ついたり、布地が破れるおそれがあります。



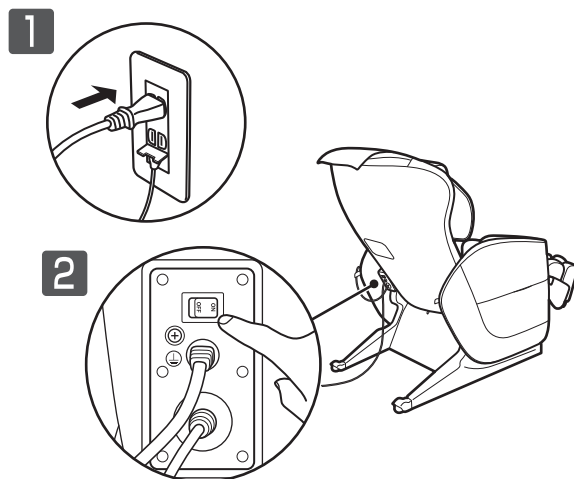
毎回マッサージをはじめる前に

電源を入れる

⚠ 警告

- 交流 100V 以外の電源は使用しない。 火災・感電の原因になります。
- 破損している電源コードや電源プラグを使用しない。 感電やショート、火災の原因になります。破損している場合は、ご購入先または当社の「お客様相談窓口」に修理を依頼してください。
- 電源プラグは確実に根元まで差し込む。また、ゴミが付着しないように注意する。感電やショート・発火の原因になります。

1 電源プラグをコンセントに差し込む。



2 電源スイッチを「ON」にする。

- 電源スイッチは本体後側の下部にあります。
- リモコンの が点灯・ が点滅し、待機状態になります。3 分以上操作がないと、ランプが消灯します。
- 電源スイッチを入れた後、もみ玉が収納位置(背もたれの上部)に移動するまでの間は、**急停止** 以外の操作を受け付けません。

確認する内容

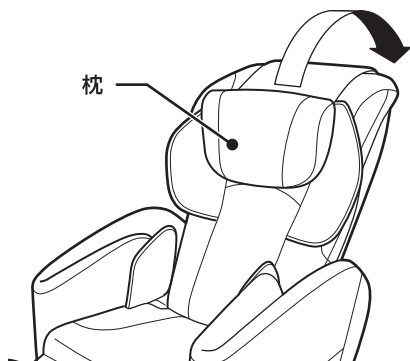
1 周囲を必ず確認する。

本体の後ろや脚部の前、下など、周囲に人やペットがいないこと、物がいないことを確認する。



2 本体を確認する。

- ① 枕を上げて背もたれが破れていないか確認し、その他の部分にも破れがないか確認する。
※小さな破れでも直ちに使用を中止し、電源プラグを抜き、修理を依頼してください。



- ② ご使用の前に、本体（背もたれ部、脚部）に異物がはさまっていないか確認する。

- ③ 座る前に背もたれ部と脚部の状態を確認する。

- 背もたれ部が倒れた状態や脚部が出た状態で、無理に座ろうとすると、故障やけがをするおそれがあります。

収納 を長押しし、背もたれ部と脚部を収納してください。



- ④ 座る前にもみ玉の位置を確認する。

- もみ玉は通常、収納位置（背もたれの最上部）にあります。

もみ玉が収納位置にない場合、 を押すと最上部まで移動します。

収納位置



リクライニング・脚部の調節、収納のしかた

お願い

- マッサージ中にリクライニングするときは、マッサージの強さを確認しながら徐々に倒してください。
- マッサージ中やもみ玉収納中にリクライニングさせると、マッサージ動作や収納動作が一時停止します。
- 製品の安定動作の為、ボタンを押してからリクライニングや脚部が動作するまでに時間がかかる場合があります。

リクライニングの角度調節のしかた

⚠ 警告

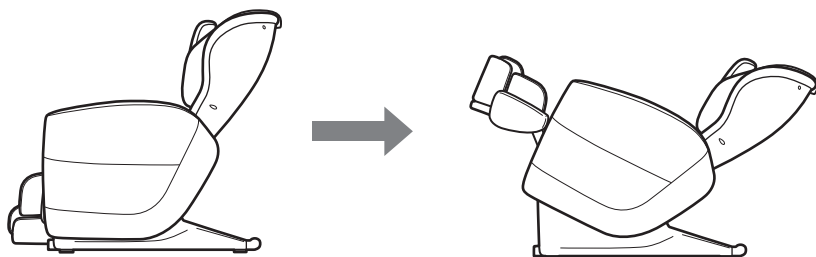
- リクライニングするときや脚部を動かすときは、必ず周囲（本体の後部、前部、側部、下部など）に人やペット、物がないことを確認する。事故やけが、家財を傷めるおそれがあります。

⚠ 注意

- リクライニングした状態や、脚部が出た状態で、無理に乗り降りしたりしない。故障やけがのおそれがあります。

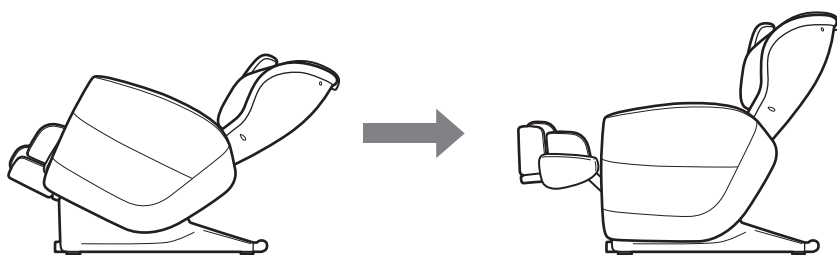
1 リクライニングを倒すときは、を長押しする。

- 押し続けると、背もたれ部が倒れながら、脚部が上がります。
- 完全に倒れると、“ピピッ”音が鳴ります。
- 深く倒すほど、もみ玉の刺激が強くなります。
- マッサージ動作中にリクライニングさせると、マッサージ動作が停止します。リクライニング終了後、マッサージ動作が再開します。



2 リクライニングを起こすときは、を長押しする。

- 脚部が完全に上がっていない場合にを長押しすると、背もたれ部が起き上がりながら、脚部が上がります。
- 完全に起きると、“ピピッ”音が鳴ります。
- もみ玉収納中にリクライニングを起こすと、収納動作が停止します。リクライニング終了後、もみ玉の収納動作が再開します。



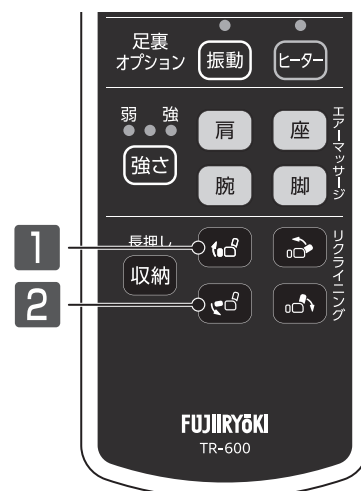
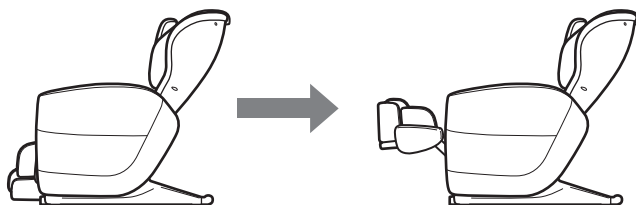
脚部の角度調節のしかた

⚠ 注意

- リクライニングした状態や、脚部が出た状態で、無理に乗り降りしない。事故やけがのおそれがあります。
- 脚部に脚を乗せて乗り降りしない。故障やけがのおそれがあります。

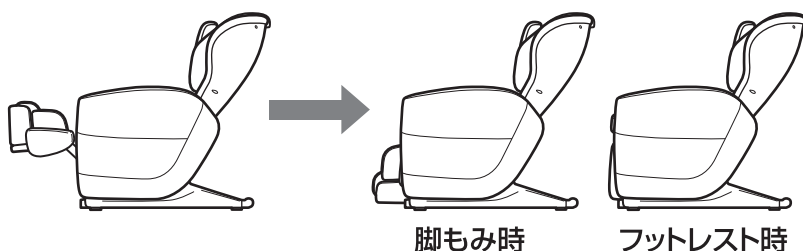
1 脚部を上げるときは、 を長押しする。

- 脚部が完全に上がると、“ピピッ”音が鳴ります。
- 脚部が完全に下がっているときにマッサージを開始すると、一定の角度まで脚部が上がります。

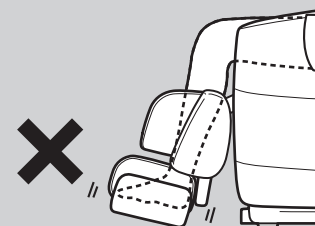


2 脚部を下げるときは、 を長押しする。

- 収納するときは、必ず脚部から脚を出してください。
- 脚部が収納されると、“ピピッ”音が鳴ります。
- ※ フットレスト時のみ完全に収納することができます。フットレストへの反転方法は「脚部の回転のしかた」をご参照ください。（▶P18）



※脚部を収納するときは、足裏部に負荷をかけないようにしてください。



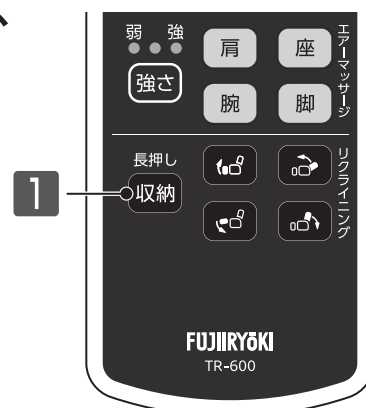
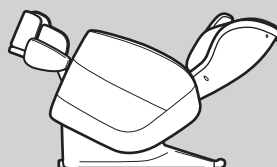
毎回マッサージをはじめる前に

脚部と背もたれ部の一括収納のしかた

1 **収納** を長押しすると、背もたれ部が起き上がり、脚部が収納される。

- 脚部が完全にあがっていない場合に **収納** を長押しすると、背もたれ部が起き上がりながら、一旦脚部があがります。背もたれ部が起きた後、脚部が下がります。

※脚部が出た状態や、リクライニングした状態で、無理に乗り降りしないでください。事故やけがのおそれがあります。



各部の使い方

⚠ 警告

- 脚部を動かすときは、下記のような本体の隙間に手、指、脚や頭を入れないようにする。
 - 椅子の下側
 - 脚部と座部、肘掛部の隙間
 - 脚部の下側、脚部の裏側
- 故障やけがのおそれがあります。

⚠ 注意

- 脚部の上に乗ったり、座ったりしない。
故障やけがのおそれがあります。

脚部の回転のしかた

1

 を長押しして、脚部を完全に出す。

- 脚部が完全に出ると、“ピピッ”音が鳴ります。

1



2

フットレスト→脚もみへの反転方法

脚部の下側を持ち(①)、脚部反転レバーを引き上げると(②)、ロックが解除される。矢印の方向に回転させる(③)。

- 脚部反転レバーロック解除時および脚部が固定された時に“カチッ”と音が鳴ります。

脚もみ→フットレストへの反転方法

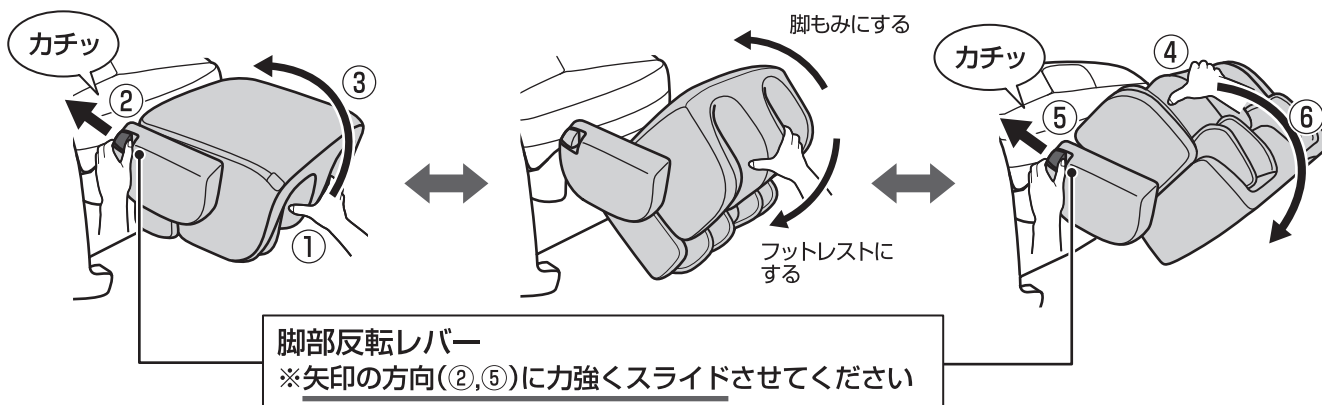
脚部の上側を持ち(④)、脚部反転レバーを引き上げると(⑤)、ロックが解除される。矢印の方向に回転させる(⑥)。

- 脚部反転レバーロック解除時および脚部が固定された時に“カチッ”と音が鳴ります。

フットレスト→脚もみ

※回転している途中の図

脚もみ→フットレスト



3

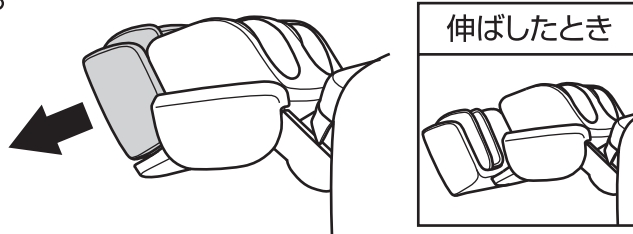
脚部が固定されていることを確認してからご使用ください。

※ 固定している状態でも、座った姿勢にしっかり合うように少し前後に動きます。

脚部の伸縮のしかた

1 足裏部を脚で押して調節する。

※脚を離すと、元の位置に戻ります。



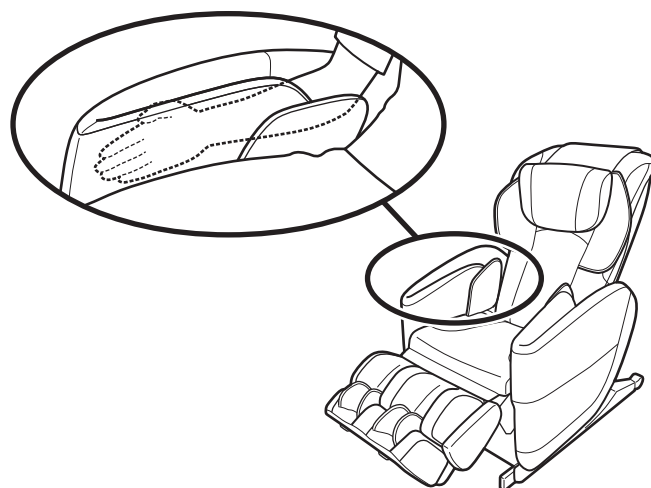
腕部の使い方

⚠ 注意

- 手や腕をマッサージをするときは、つけ爪・時計・指輪・ブレスレットなどの硬いものを装着したまま使用しない。けがのおそれがあります。

1 指を伸ばし、手のひらを縦にして手を入れる。

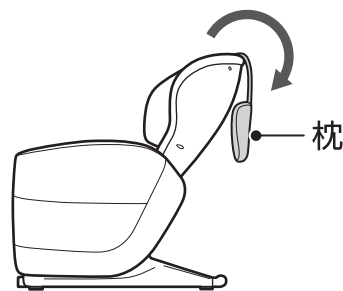
- 手のひらを横にしたり、指を曲げた状態で手を入れないでください。



マッサージコースの使い方

はじめに

- 枕を後ろに回して、椅子に腰を掛けて、頭を背もたれ部につけるようにゆったりともたれてください。
マッサージが強く感じる場合は枕をつけてお使いください。
- リクライニング角度・脚部角度を調節してください。
(▶P16,17)



⚠ 注意

- 使用時間は1回15分以内にする。また、同一箇所への連続しての使用は5分以内にする。
長時間のご使用は筋肉や神経を痛めることがあります。
＜お願い＞ 1日の使用は1人30分以内にしてください。
- 使用後は本体の電源スイッチを「OFF」にし、電源プラグをコンセントから抜く。
お子様のいたずらなどによる事故の原因になります。

マッサージコースの種類

- | | |
|-------|-----------------------|
| 全身 | 全身のこりや疲れをやわらげるコース |
| 肩 | 肩・背部のこりや疲れをやわらげるコース |
| 腰 | 腰部のこりや疲れをやわらげるコース |
| ストレッチ | ストレッチ動作を中心としたマッサージコース |



1 マッサージコースでお好みのコースを選択する。

- 脚部が完全に下がっているときは、脚部が一定の角度まで上がった後、ランプが点灯し、コース選択が可能となります。
(ストレッチコースのみ、上限まで上がります。)
- コースによって、肩エアー、腕エアー、座エアー、脚エアー、脚ストレッチ、骨盤ひねりが「入」になります。
各動作を調節したいときは、「エアーマッサージの使い方 (▶P24)」「ストレッチの使い方 (▶P25)」「マッサージ動作中の調節のしかた (▶P28, 29)」をご確認ください。

2 肩位置の自動検出が開始する。

- 自動検出中は、頭を背もたれ部につけるようにもたれてください。
- 自動検出が終わると、マッサージを開始します。
- 肩位置の手動設定を行う場合は、「マッサージ動作中の調節のしかた」を参照してください。(▶P28)

肩位置の自動検出中に手動で設定する場合

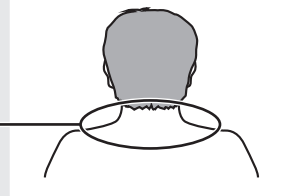
肩位置の検出中に **肩位置** を押すと、自動検出から手動設定に切り替わります。

肩位置 で肩位置に合うようにもみ玉の位置を設定してください。
肩位置は7段階から選択できます。

詳細は「マッサージ動作中の調節のしかた」を参照してください。（▶P28）

もみ玉の位置
首肩の付け根あたりに
もみ玉を合わせてください。

肩位置の目安



3 マッサージが始まる。

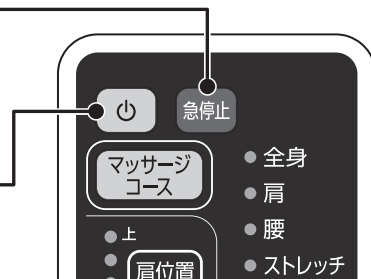
- メカ・エアーマッサージの強さは、全て「弱」に初期設定されています。
- メカ・エアーマッサージの強さ設定、肩位置の設定については、「マッサージ動作中の調節のしかた」を参照してください。（▶P28、29）
- 脚ストレッチを「入」にしている場合、ストレッチ動作時は背もたれ部のもみ玉マッサージが停止します。

ただちにマッサージを停止する場合：**急停止** を押す。

- もみ玉は現在の位置を保ったまま停止します。

マッサージを途中で終了する場合：**電源** を押す。

- もみ玉が収納位置（背もたれ上部）まで移動し、終了します。



4 マッサージ開始から約 15 分でマッサージが終了する。

- 自動的にもみ玉が収納位置まで戻ります。もみ玉収納中は **電源** が点滅します。
もみ玉の収納が完了すると、リモコンは待機状態になります。
- もみ玉収納中にリクライニングすると、収納動作が停止します。
リクライニング終了後、もみ玉の収納動作が再開します。
- もみ玉収納後、**収納** で背もたれ部を起こし、脚部を収納してください。

5 使用後は、本体の電源スイッチを「OFF」にし、電源プラグをコンセントから抜く。

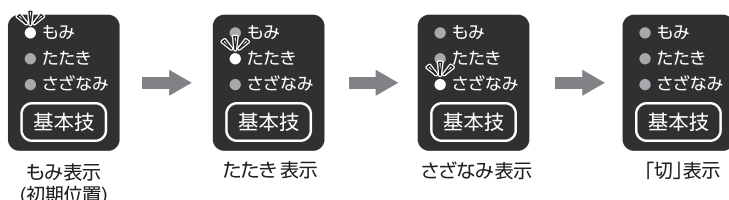
- 誤ってリモコンを操作して、動き出すことを防止します。

基本技・背すじ伸ばしの使い方

マッサージを選択する

1 **基本技** または **背すじ伸ばし** を押して、
お好みのマッサージを選択する。

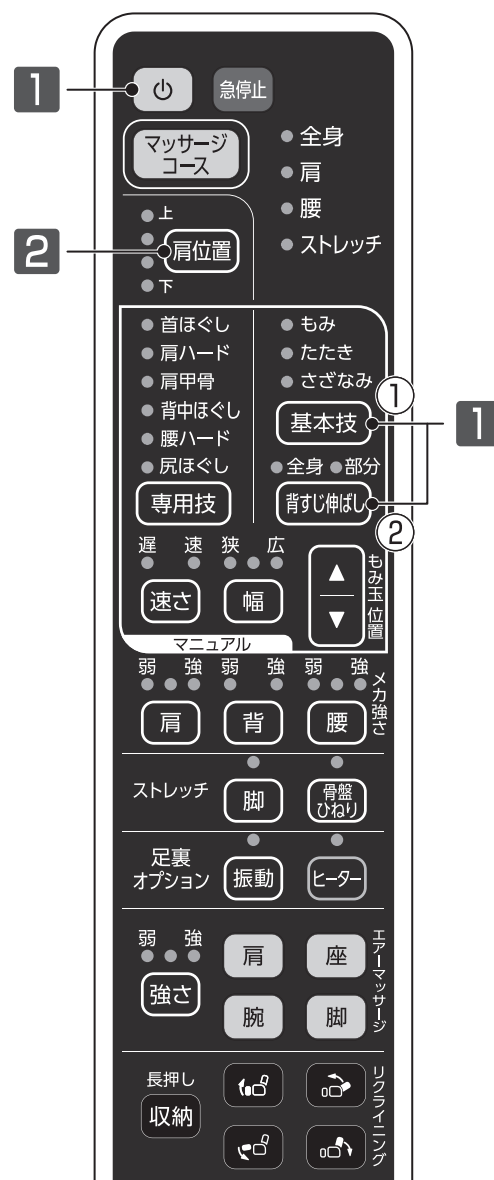
① **基本技** を押すごとに、もみ技が切り替わります。



② **背すじ伸ばし** を押すごとに、「全体」→「部分」→「切」が
切り替わります。



- もみ玉に無理な力が加わると、安全のためもみ玉位置や強さを自動で調節し、もみ位置が変わる場合があります。



肩位置を調節する

2 **肩位置** でお好みの高さに調節する。

- 肩位置は、7段階から選択できます。
- ボタンを押すと「4」～「1」→「7」～「4」…と順に切り替わります。



- 肩位置の高さが、基本技・背すじ伸ばし動作時の高さの上限になります。
- マッサージ中に「肩位置」を選択すると、マッサージが一旦停止し、もみ玉が肩位置に移動します。
- 肩位置を調節後、中断した位置までもみ玉が移動し、マッサージが再開します。
- 操作がない場合は、約 7 秒後にマッサージに戻ります。
- もみ玉に無理な力が加わると、安全のためもみ玉位置や強さを自動で調節し、もみ位置が変わる場合があります。

肩位置のランプ

肩位置高さ	高 ← → 低						
	1	2	3	4 初期位置	5	6	7
ランプの点灯	○ ●	○ ●	● ○	● ○	● ○	● ○	● ○

○…点灯 ●…消灯

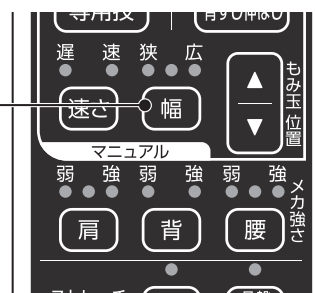
もみ幅を選択する

3 幅 でお好みのもみ幅に調節する。

- 「幅」ボタンを押すごとに「広」→「中」→「狭」が切り替わります。
- たたき、背すじ伸ばしの動作中のみ調節できます。



3



もみ技の種類

もみ 筋肉をもみほぐします。

さざなみ もみながらたたく動きで疲労を和らげます。

たたき リズミカルな連打で筋肉の疲れをとります。

単独で選択すると、ポイントでマッサージします。

背すじ伸ばし 背すじに沿って背中全体を伸ばします。

背すじ伸ばし 背中を部分的に伸ばします。

「もみ」「たたき」「さざなみ」と複合すると、マッサージ範囲の調節ができます。

マッサージの組み合わせと調節

- 各組み合わせにおいて下表の通りに調節可能です。

マッサージの組み合わせ		幅調節	位置調節
単独動作	もみ または さざなみ	—	もみ玉位置 ▲ ▼
	背すじ伸ばし (全身・部分)	幅	—
	たたき または 背すじ伸ばし (全身・部分)	幅	もみ玉位置 ▲ ▼
複合動作	もみ または さざなみ + 背すじ伸ばし (全身・部分)	—	—
	もみ または さざなみ + 背すじ伸ばし (全身・部分)	—	もみ玉位置 ▲ ▼
	たたき + 背すじ伸ばし (全身・部分)	幅	—
	たたき + 背すじ伸ばし (全身・部分)	幅	もみ玉位置 ▲ ▼

エアーマッサージの使い方

肩・腕・座・脚エアーを「入/切」したいとき

1

肩

腕

座

脚

を押す。

- ボタンを押すごとに、「入」→「切」と切り替わります。「入」にすると、ボタンが点灯します。
 - 脚ストレッチが「入」の状態でも脚エアーを「切」にすると、同時に脚ストレッチも「切」に切り替わります。
- ※ フットレストの状態でも脚エアーは動作します。

エアー強さを調節したいとき

2

強さ で好みの強さに調節する。

- エアー強さは3段階から調節できます。
- ボタンを押すごとに「1」→「2」→「3」→「1」…と順に切り替わります。
- エアー強さは部位ごとに調節はできません。



ストレッチの使い方

脚ストレッチを「入/切」したいとき

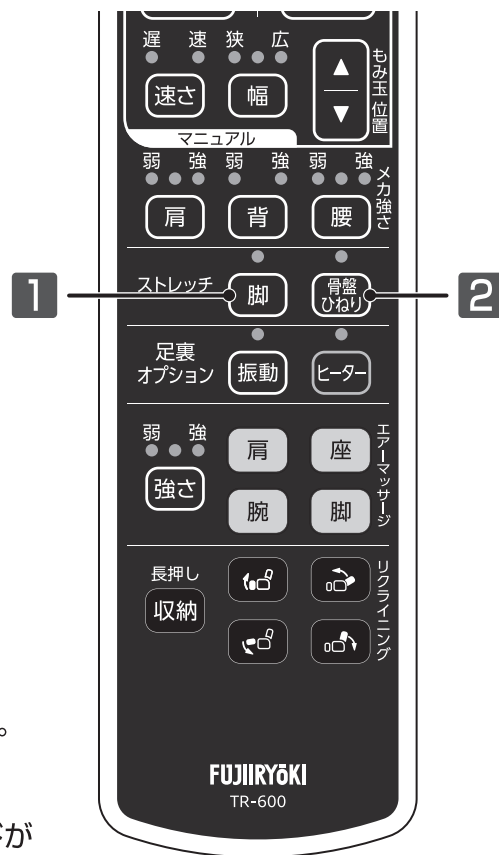
1 脚を押す。

- ボタンを押すごとに「入」→「切」と切り替わります。
 - 脚ストレッチを「入」にすると、同時に脚エアのランプも点灯します。
 - 脚エアを「切」にすると、同時に脚ストレッチも「切」に切り替わります。
- ※ フットレストの状態でも脚ストレッチは動作します。

骨盤ひねりモードを「入/切」したいとき

2 骨盤ひねりを押す。

- ボタンを押すごとに「入」→「切」と切り替わります。
- 骨盤ひねりモードを「入」にすると、同時に座エアのボタンも点灯します。
- 骨盤ひねりモードを「切」にすると、座エアが動作します。
- 座エアを「切」にすると、骨盤ひねりモードも同時に「切」に切り替わります。
- 選択しているもみ技・専用技によって、骨盤ひねりモードが設定できない場合があります。詳細は「もみ技マッサージ機能一覧表」をご参照ください。(▶P30)

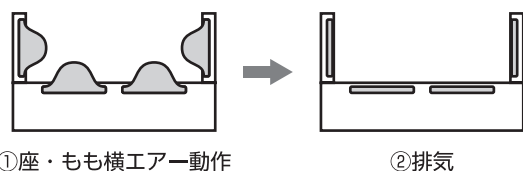


骨盤ひねりモードとは

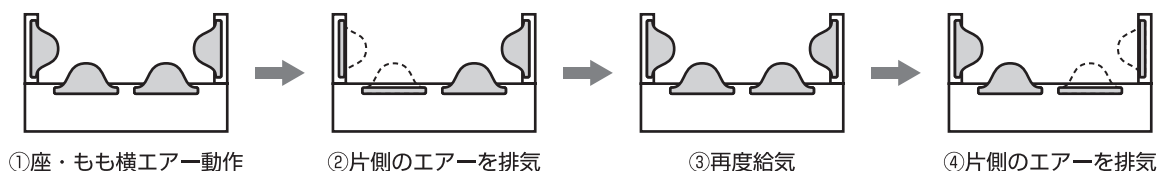
座面エアーともも横エアーによる複合動作で、骨盤まわりをひねる動作により身体をほぐすモードです。

エアー動作イメージ

● 骨盤ひねりモード OFF (通常 座エアー動作)



● 骨盤ひねりモード ON

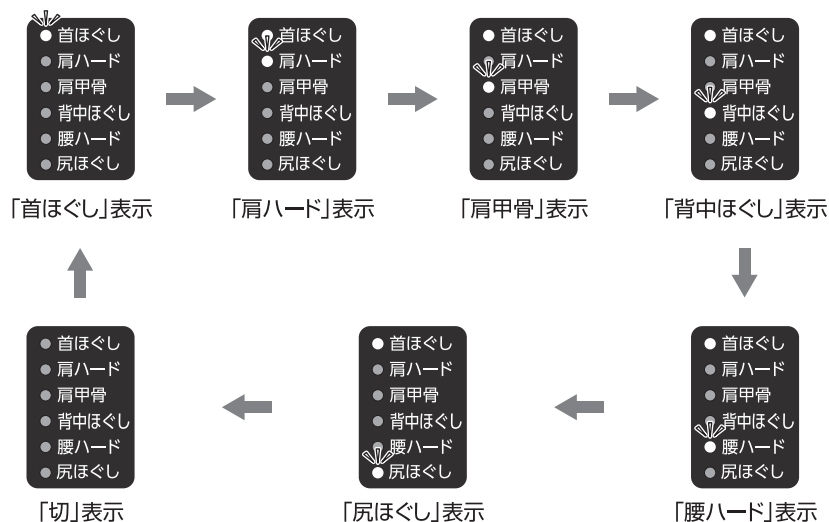


専用技の使い方

1

専用技 を押す。

- ボタンを押すごとに、専用技が切り替わります。



2

肩位置の自動検出が開始する。

- 自動検出中は、頭を背もたれ部につけるようにもたれてください。
- 自動検出が終わると、マッサージを開始します。
- 肩位置の手動設定を行う場合は、「マッサージ動作中の調節のしかた」を参照してください。(▶ P28)

3

マッサージが始まる。

- メカ・エアーの設定、肩位置の設定については、「マッサージ動作中の調節のしかた」を参照ください。(▶ P28、29)

専用技の種類

- | | |
|-------|------------------------------------|
| 首ほぐし | 首まわりをローリング&もみマッサージします。 |
| 肩ハード | 上から肩まわりをじっくりマッサージします。 |
| 肩甲骨 | 肩位置を基準とし、肩甲骨裏上部をローリング&たたきマッサージします。 |
| 背中ほぐし | 肩甲骨から腰上まわりをもみ&たたきマッサージします。 |
| 腰ハード | 腰回りをじっくりマッサージします。 |
| 尻ほぐし | 尻まわりをローリング&もみマッサージします。 |



足裏振動・ヒーターの使い方

足裏振動を「入/切」したいとき

1

振動 を押す。

- ボタンを押すごとに、「入」→「切」と切り替わります。「入」にすると、ランプが点灯します。

足裏ヒーターを「入/切」したいとき

⚠ 警告

ヒーターは長時間使用しない。また、同一箇所に長時間触れるような使い方をしない。

低温やけどを起こすおそれがあります。比較的低い温度（40～60℃）でも、長時間皮膚の同じ箇所に触れていると、低温やけどのおそれがあります。

低温やけどについて

- 低温やけどは、皮膚の深部までおよび、赤い斑点や水ぶくれができていたのが特徴です。
- 万一、赤い斑点や水ぶくれができたときは、直ちに専門医の診察を受けてください。

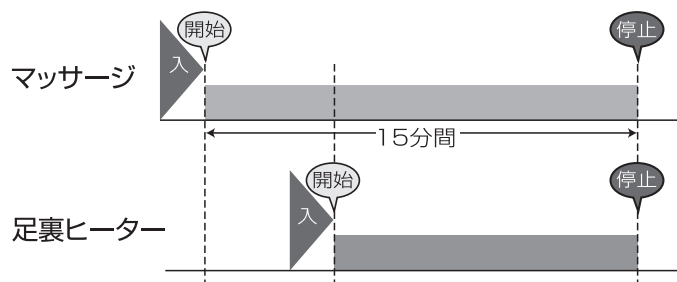
2

ヒーター でヒーターの「入/切」を選択する。

- マッサージ開始時、ヒーターの初期設定は「切」になっています。
- マッサージと同時に使用する場合、マッサージが終了するとヒーターも終了します。
- 単独で使用する場合は、90秒間のみ動作します。



【マッサージ動作中にヒーターを「入」にした場合のタイマー動作例】



マッサージ動作中の調節のしかた

マッサージ中に肩位置を調節したいとき

1 肩位置 で好みの高さに調節する。

- 肩位置は、7段階から選択できます。
- ボタンを押すと「4」～「1」→「7」～「4」…と順に切り替わります。
- マッサージ中に「肩位置」を選択すると、マッサージが一旦停止し、もみ玉が肩位置に移動します。
- 肩位置を調節後、中断した位置までもみ玉が移動し、マッサージが再開します。
- 操作がない場合は、約 7 秒後にマッサージに戻ります。

肩位置のランプ							
肩位置高さ	高 ←————→ 低						
	1	2	3	4 初期位置	5	6	7
ランプの点灯	○	○	●	●	●	●	●
	●	○	○	○	●	●	●
	●	●	●	○	○	○	●
	●	●	●	●	●	○	○
○…点灯 ●…消灯							

肩のマッサージ強さを調節したいとき

2 肩 で好みの強さに調節する。

- 肩強さは 5 段階から調節できます。
- ボタンを押すごとに「1」～「5」、「5」～「1」と順に切り替わります。



もみ玉マッサージ強さのランプ

強さ	ランプの点灯	
	5 段階 (肩・腰)	2 段階 (背)
弱 1	○ ● ●	○ ●
2	○ ○ ●	● ○
3	● ○ ●	
4	● ○ ○	
強 5	● ● ○	
○…点灯 ●…消灯		

背のマッサージ強さを調節したいとき

3 背 で好みの強さに調節する。

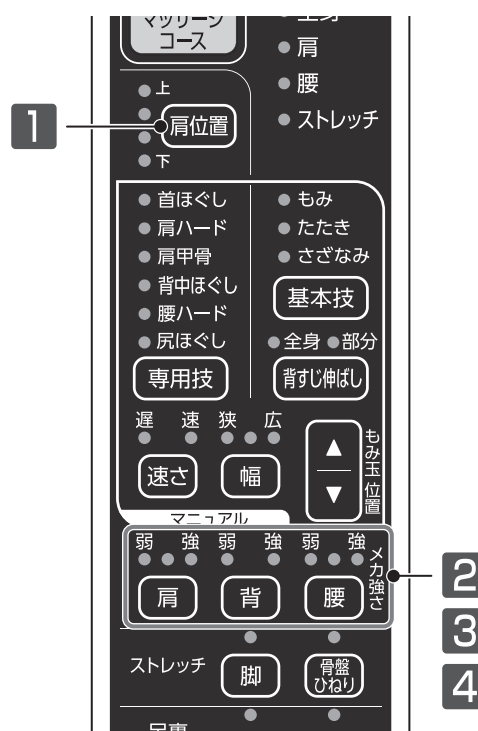
- 背強さは 2 段階から調節できます。
- ボタンを押すごとに「1」→「2」と順に切り替わります。



腰のマッサージ強さを調節したいとき

4 腰 で好みの強さに調節する。

- 腰強さは 5 段階から調節できます。
- ボタンを押すごとに「1」～「5」、「5」～「1」と順に切り替わります。



肩・腕・座・脚エアーを「入/切」したいとき

5 肩 腕 座 脚 を押す。

- ボタンを押すごとに、「入」→「切」と切り替わります。
「入」にすると、ボタンが点灯します。
 - 脚ストレッチが「入」の状態では脚エアーを「切」にすると、
脚ストレッチも同時に「切」に切り替わります。
- ※ フットレストの状態でも脚エアーは動作します。

エアー強さを調節したいとき

6 強さ で好みの強さに調節する。

- エアー強さは3段階から調節できます。
- ボタンを押すごとに「1」→「2」→「3」→「1」…と
順に切り替わります。
- エアー強さは部位ごとに調節はできません。



脚ストレッチを「入/切」したいとき

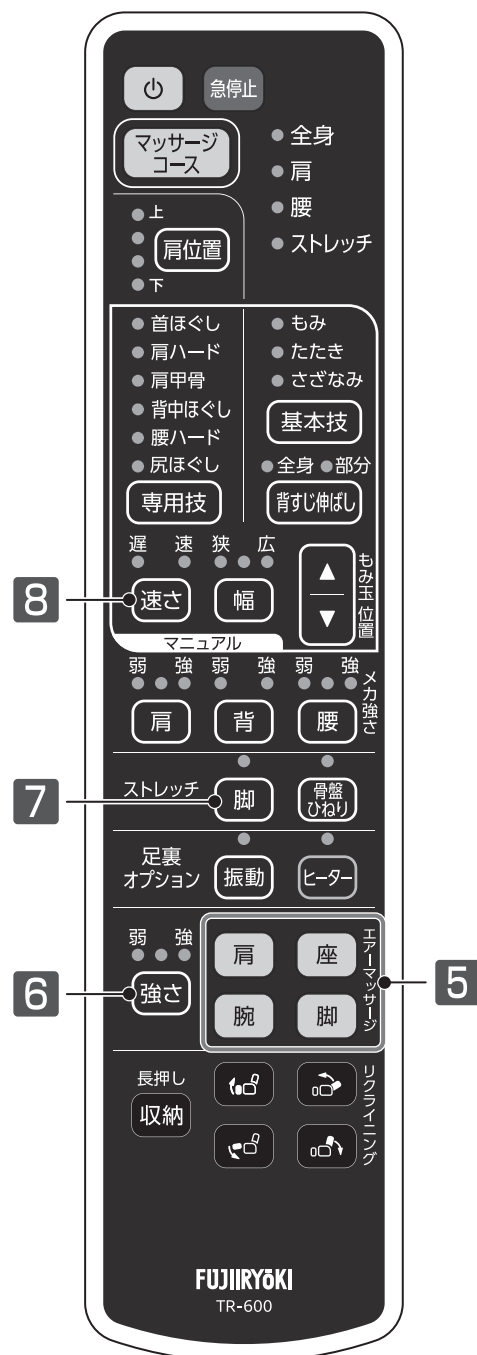
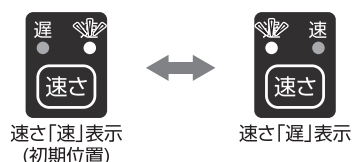
7 脚 を押す。

- ボタンを押すごとに「入」→「切」と切り替わります。
 - 脚ストレッチを「入」にすると、同時に脚エアーの
ランプも点灯します。
 - 脚エアーを「切」にすると、同時に脚ストレッチも
「切」に切り替わります。
- ※ フットレストの状態でも脚エアーは動作します。

マッサージ速さを調節したいとき

8 速さ で好みの速さに調節する。

- ボタンを押すごとに「速」→「遅」と切り替わります。
- もみ動作は、調節できません。



マッサージ動作中の調節のしかた

もみ技マッサージ機能一覧表

各動作において下記表の通りに設定が可能です。

- 「マッサージ速さ」「もみ玉幅」は調節ができる場合のみ、ランプが点灯します。

		もみ玉位置	もみ強さ	エアー設定	脚ストレッチ	マッサージ速さ	もみ玉幅	骨盤ひねり	マッサージ部位
基本技	もみ	●	肩/背/腰	●	●	-	-	-	全身/部分/ポイント
	たたき	●	肩/背/腰	●	●	●	●(※1)	●	全身/部分/ポイント
	さざなみ	●	肩/背/腰	●	●	●	-	-	全身/部分/ポイント
	背すじ伸ばし	●(部分のみ)	肩/背/腰	●	●	-	●(※1)	●	全身/部分
専用技	首ほぐし	-	肩	●	●	-	-	-	-
	肩ハード	-	肩	●	●	-	-	-	-
	肩甲骨	-	肩/背	●	●	-	-	-	-
	背中ほぐし	-	肩/背/腰	●	-	-	-	-	-
	腰ハード	-	腰	●	●	-	-	-	-
	尻ほぐし	-	腰	●	●	-	-	-	-

※1 骨盤ひねりが「入」のときは、もみ玉幅「狭」が選択できません。

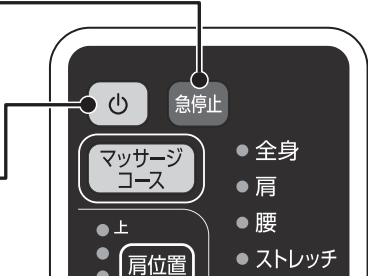
マッサージを終了する

ただちにマッサージを停止する場合： **急停止** を押す。

- もみ玉は現在の位置を保ったまま停止します。

マッサージを途中で終了する場合： **電源** を押す。

- もみ玉が収納位置（背もたれ上部）まで移動し、終了します。



1 マッサージ開始から約 15 分でマッサージが終了する。

- 自動的にもみ玉が収納位置まで戻ります。もみ玉収納中は **電源** が点滅します。もみ玉の収納が完了すると、リモコンは待機状態になります。
- もみ玉収納中にリクライニングすると、収納動作が停止します。リクライニング終了後、もみ玉の収納動作が再開します。
- もみ玉収納後、**収納** で背もたれ部を起こし、脚部を収納してください。

2 使用後は、本体の電源スイッチを「OFF」にし、電源プラグをコンセントから抜く。

- 誤ってリモコンを操作して、動き出すことを防止します。

途中でマッサージを変更するときは

- マッサージ動作中でも、ほかの動作に切り替えることができます。

マッサージコース ▶ ほかのマッサージコースへの変更

もみ技マッサージ ▶ 各マッサージコースへの変更

1 マッサージコース を押し、お好みのコースを選択する。

- 選択されたマッサージコースに変更されて動作します。詳細は、「マッサージコースの使い方」をご確認ください。(P20 参照)
- 残り時間のカウントは継続されます。

マッサージコース ▶ 各もみ技マッサージへの変更

もみ技マッサージ ▶ ほかのもみ技マッサージへの変更

2 基本技 または 背すじ伸ばし または 専用技 を押して、お好みのマッサージを選択する。

- 選択されたもみ技マッサージに変更されて動作します。詳細は、各ページをご確認ください。
「基本技・背すじ伸ばしの使い方」(P22 参照)
「専用技の使い方」(P26 参照)
- 残り時間のカウントは継続されます。



お手入れと保管のしかた

⚠ 警告

- めれた手で電源プラグの抜き差しはしない。
感電のおそれがあります。



⚠ 注意

- お手入れの際は必ず電源プラグをコンセントから抜く。
感電やけがのおそれがあります。
- ベンジン・シンナー・アルコール・
アルカリ性洗剤・漂白剤などの薬品でふかない。
変色・変形・感電・引火のおそれがあります。

お願い 定期的にお手入れを行ってください。

本体は清潔にし、温度・湿度・ほこりなどの悪影響が少ないところに保管してください。

張地・背パッド・枕部分（PVC レザー部分）

1. 水で薄めた中性洗剤を布に含ませて、固くしぼり、ふく。
2. 水を含ませて、固くしぼった布で洗剤をふき取る。
3. 乾いたやわらかい布でふき、自然乾燥させる。

- 張地などに色移ることがありますので、色落ちしやすい衣類での使用はご注意ください。
- 整髪料・ヘアケア用品・保湿クリームなどに含まれている成分により、レザー部分がひび割れや劣化するおそれがあります。変色や色移りの原因にもなりますので、上記のような商品をご使用の場合は、触れる部分にタオルを敷くなど、直接触れないようにご使用ください。
また、固くしぼったタオルなどで、定期的なふき取りを行うことをおすすめします。
- アイロンをかけないでください。生地を傷めるおそれがあります。

樹脂部分

1. 水で薄めた中性洗剤を布に含ませて、固くしぼり、ふく。
2. 乾いたやわらかい布で洗剤が残らないようふき取る。

- みがき粉などは使用しないでください。キズ、変色、ひび割れの原因になります。

リモコン部分

1. 乾いたやわらかい布でふく。

- 濡れたタオルなどでふかないでください。故障の原因になります。

保管のしかた

⚠ 警告

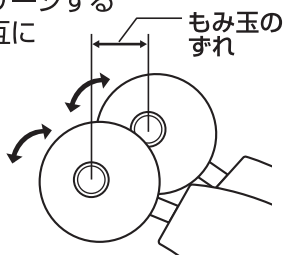
浴室など湿気の多い場所で使用したり、保管しない。 感電・火災・故障・カビ・サビの原因になります。

本体は汚れやほこりを取った後、温度・湿度・ほこりなどの悪影響が少ないところに保管してください。
長い間使用しない場合は、カバーなどをかけてほこりが付かないようにしてください。

- 直射日光が長時間当たるところ、ストーブなどの近くの高温になるところには保管しないでください。
変色・変質のおそれがあります。

Q1 左右の強さが異なる。また、段違いに感じる。

A より気持ちよくマッサージするために、もみ玉が交互にたたく機構を採用しており、やむをえずもみ玉の位置がずれて動作することがあります。そのため左右で強さが異なって感じるかもしれませんが、故障ではありません。



※イラストはイメージです。実際のもみ玉の形状とは異なります。

Q2 マッサージをより強くする方法はありますか？

A 次のことを試してください。

- 背もたれ部を倒す。
- 深く腰かけ、体をしっかりと背もたれ部に密着させる。

Q3 マッサージを弱くする方法はありますか？

A 次のことを試してください。

- 背もたれ部を起こす。
- 枕をつける。
- 背もたれ部にひざ掛けや毛布などを掛ける。

Q4 身長が約150cm未満の人や、約185cm以上の人は使えないのですか？（脚部に脚がフィットしないなど）

A 背もたれ部の角度と脚部の長さを調節してください。（▶P16,17）

- 背の低い人
背もたれ部を起こし、脚部を上げる。
- 背の高い人
背もたれ部を倒し、脚部を下げる。

Q5 ホットカーペットを椅子の下に敷いてもいいですか？

A 火災のおそれがあるので、おやめください。ホットカーペットの発熱体を痛め、そこから火災になるおそれがあります。

Q6 1ヶ月の電気代はいくらですか？

A 1日約30分、ヒーターとマッサージを毎日使用した場合、約40円/月です。
1日約30分、マッサージを毎日使用した場合、約37円/月です。
※電力料金目安単価 31円/kWh（税込）の場合で算出。（当社調べ）

Q7 肩位置の自動検出をしても肩位置が合わないのですが？

A 自動検出後の肩位置が合わない場合は、肩位置調節をしてください。（▶P28）
※もみ技マッサージでは、肩位置の自動検出は行いません。

Q8 病院に通院しているけど、使っても大丈夫？

A 通院先の医師とご相談のうえ、使用してください。マッサージは、「触圧刺激」といって、筋肉に圧力をかけてほぐし、血行を促進する行為です。病気によっては悪化を招く可能性もありますので、必ず医師に相談してください。

Q9 肩エアーマッサージの後、肩が赤くなるのですが？

A 使用後、肩にマッサージの跡が残る場合があります。これは、マッサージによるもので、時間とともに消えていきます。
肩エアーマッサージを行う場合は、肩が露出した服装はお避けください。
アクセサリ類もはずしてご使用ください。

Q10 マッサージコースの動作がいつもと異なる。

A 同じコースでも、強さ調節やリクライニング動作、もみ玉への負荷のかかり方によって動作のタイミングが変わり、エアーの膨らみ回数、もみ玉の動作のタイミングが変わることがあります。

Q11 脚部が完全に収納しないのですが？

A フットレストの状態のときのみ、完全に収納します。（▶P17）

Q12 ファスナーの取っ手がはずれているのですが？

A お客様による取り外しができない部分のファスナーについては、事故防止のため開けられない仕様となっています。

Q&A

Q13 腕エアー、座エアーが膨らまないのですが？

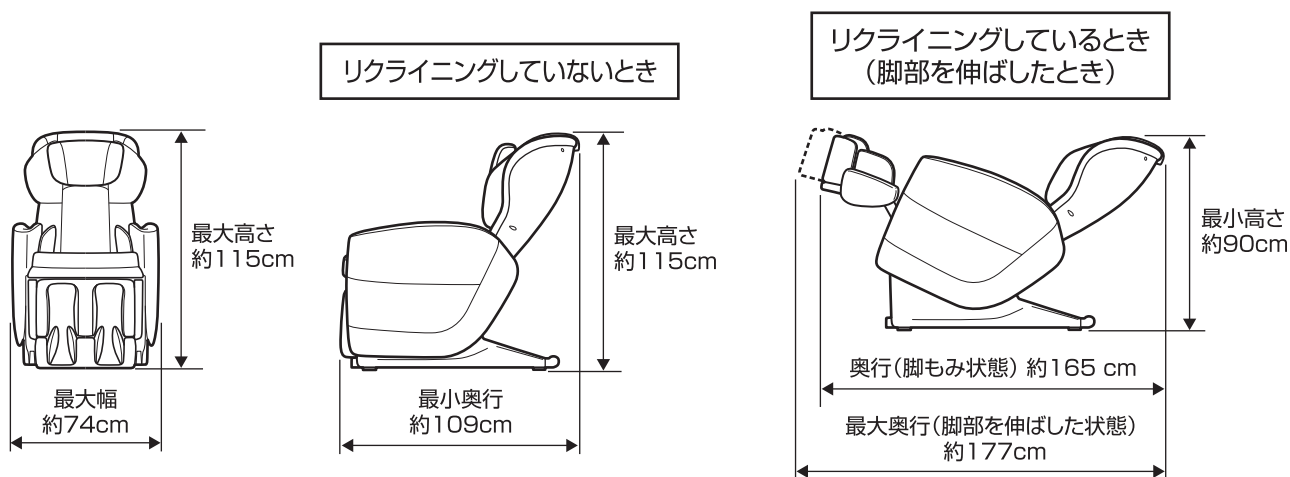
A アームレスト、座パッドが正しく取り付けられているか確認してください。(▶P10～12)

Q14 リモコン操作がきかないのですが？

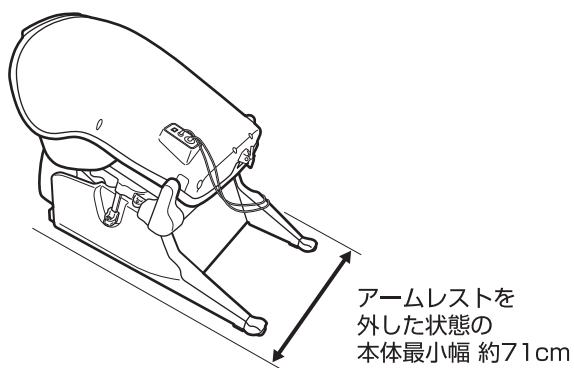
A アームレストを取りはずした状態で本体の電源を入れたら、リモコンの(腕)ボタンが点滅し、全ての操作を受け付けません。(エラー)アームレストを取り付けてからリモコン操作を行ってください。(▶P10～12)
アームレスト取り付け後もエラーが解消されない場合は、正しく取り付けられているか確認してください。

Q15 本体の寸法を教えてください。

A 下図をご参照ください。



組み立て前





警告

絶対に改造しない。また、ご自分で分解、修理をしない。 発火したり、異常動作して、けがをするおそれがあります。

- ご使用中に次のような音や感覚がありますが、構造上のもので異常ではありません。
 - ・ もみ玉上下移動時のカタカタ音
 - ・ マッサージ動作時のギア・モーターの音
 - ・ もみ玉と布のすれる音（特に、もみ動作時）
 - ・ たたき、さざなみ動作時のカタカタ音
 - ・ もみ、たたき、さざなみ動作時に、もみ玉への力の加わり方によっては、マッサージ動作スピードが変わる場合があります
 - ・ 「速さ」調節による音の違い
 - ・ 負荷をかけた時のモーターのうなり音
 - ・ エアー動作時のコンプレッサーの動作音ならびにエアーの排気音
 - ・ エアーバッグが膨らむ / 縮むときに出る音（腕エアー等、左右で音に差が生じることがあります）
 - ・ リクライニング時の背もたれ部や座部のこすれ音（キュー音）
 - ・ 左右のもみ玉の高さが異なる（交互たたき機構を採用しているため、やむをえず発生します）
- 縫製の特性上、部分的に軽微なしわや弛みが生じる場合がありますが、不良品ではありません。
- 生地特性上、ややおいが感じられる場合がありますが、異常ではありません。
- 脚部がやや傾いている場合がありますが、脚部収納のための構造上のもので異常ではありません。

こんなときは	ここを点検してください	対応のしかた	参考ページ
動作しない	電源プラグが抜けていませんか？	電源プラグをコンセントに差し込んでください。	P13、15
	本体後側の下部にある電源スイッチが「OFF」になっていませんか？	電源スイッチを「ON」にしてください。	P13、15
動作せず リモコンから ピッピッの 連続音がする	本機周辺に設置されている他の電子機器の影響（外来雑音）などによりリモコンの操作ができなくなる場合があります。	本体後側の下部にある電源スイッチを「OFF」にし、電源プラグを差し直してください。	P13、15
動作せず リモコンの ランプが点滅 する			
動作が途中で止まる (リモコンを 押しても動作 しない)	背の部分が壁や障害物に当たっていませんか？	障害物に当たらないように本体を移動してください。本体後側の下部にある電源スイッチを入れ直してください。	P8、9 P13、15
	無理な力がかかっていませんか？ (安全のため、もみ玉に無理な力がかかると安全装置が働き、全ての機能が停止します。)	一旦背もたれ部から体を離し、本体後側の下部にある電源スイッチを入れ直し、もう一度初めから操作し直してください。	P13、15
	長時間連続で使用していませんか？	長時間連続で使用するとモーターの温度が上昇し、安全装置が働きます。1 時間程度、本体を停止させてください。	—
リクライニング ができない	電源プラグが抜けていませんか？	電源プラグをコンセントに差し込んでください。	P13、15
	背の部分が壁や障害物に当たっていませんか？	障害物に当たらないように本体を移動してください。	P8、9

お願い 上記の対応を行っても、正常に動作しない、または同じようなことが度々生じる場合には、本体の電源スイッチを「OFF」にし、電源プラグをコンセントから抜いたうえで、ご購入先、または当社のお客さま相談窓口までお問い合わせください。

故障かなと思ったら

愛情点検

⚠ 注意

しばらく使用していなかった場合、もう一度取扱説明書をよく読み、本体が正常に動作することを確認してから使用する。事故やけがのおそれがあります。



愛情点検

長年ご使用の場合は
点検をぜひ!

このような症状はありませんか。

- こげくさい臭いがする。
- 電源コード、電源プラグが異常に熱い。
- コードを動かすと通電したり、しなかったりする。
- その他の異常がある。

ご使用
中 止

故障や事故防止のため本体の電源スイッチを「OFF」にし、電源プラグをコンセントから抜いたうえで、ご購入先、または当社のお客様相談窓口までお問い合わせください。

お願い

- 本体及び付属品を廃棄するときは、地方自治体の条例または規則に従って処理してください。詳しくは、各地方自治体にお問い合わせください。

保証とアフターサービス

修理・お取扱い・お手入れなどのご相談は、まずご購入先にご連絡ください

● 保証書

お買い上げの際に保証書をご購入先からお受け取りになり「お買い上げ日」・「ご購入先名」欄の記入をご確認のうえ、内容をよくお読みの後、大切に保管してください。

保証期間 保証書に記載

● 補修用性能部品の保有期間

当社は本機の補修用性能部品の製造打ち切り後、6年間保有しています。性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。

修理を依頼されるとき

P35 に従って調べていただき、なお異常があるときは、使用を中止し、電源プラグをコンセントから抜いたうえで、ご購入先にご連絡ください。

● 保証期間中に修理を依頼される場合

ご購入先にご相談ください。保証書の記載内容に従って修理いたします。
(なお、保証期間中でも有料になることがありますので、保証書をよくお読みください。)

● 保証期間を過ぎて修理を依頼される場合

まずご購入先にご相談ください。
修理により、製品機能が維持できる場合には、ご要望に従い有料にて修理いたします。

● その他ご不明な点がある場合

アフターサービスに関するご相談、ならびにご不明な点は、ご購入先、または当社のお客様相談窓口までお問い合わせください。

● 修理料金の仕組み

修理料金は、技術料・部品代・出張料などで構成されています。修理料金は、ご購入先、または当社のお客様相談窓口までお問い合わせください。

技術料 診断・故障個所の修理および部品交換・調整・修理完了時の点検などの作業にかかる費用です。

部品代 修理に使用した部品および補助材料代です。

出張料 製品のある場所へ技術者を派遣する場合の費用です。

医療機器の修理に関して

本製品は医療機器です。医療機器の修理には、「医薬品、医療機器等の品質、有効性及び安全性の確保等に関する法律」に基づき修理する商品および修理の方法に応じて厚生労働省令で定める区分に従い、事業所ごとで許可を受けた修理業者による修理が必要です。この為、お客様ご自身での分解・修理のご要望はお受けできませんのでご了承ください。

仕様

販売名		マッサージチェア MT23
品番		TR-600
類別		機械器具 77 バイブレーター
一般的名称		家庭用電気マッサージ器 (JMDNコード 34662000)
医療機器認証番号		305AKBZX00049000
定格	電源 (50/60Hz)	AC100V
	時間	20 分
	入力 (消費電力) (50/60Hz)	85W (待機電力: 6W)
	電動機消費電力	80W
	電熱器消費電力	5W
メカ (もみ玉) マッサージ 速さ調節範囲	もみ	約 24 回 / 分
	たたき	遅 約 210 回 / 分 速 約 300 回 / 分
	上下移動	約 1.36cm / 秒
足裏振動速さ		約 1900 回 / 分
エアーマッサージ空気圧		80kPa 以下
メカ (もみ玉) マッサージ強さ調節範囲		肩: 5 段階調節 背: 2 段階調節 腰: 5 段階調節
エアーマッサージ強さ調節範囲		3 段階調節
肩位置調節		7 段階調節
オートタイマー		約 15 分
リクライニング角度		約 118 度～約 143 度
寸法	リクライニングしていないとき (脚部収納)	幅 約74×奥行 約109×高さ 約115cm
	リクライニングしたとき (脚部最大使用 / 高さは枕・肩 エアーバッグを含まない)	幅 約74×奥行 約177×高さ 約90cm
質量		約 57kg
張地		PVC レザー
製造元	蘇州大科健身器材有限公司 SUZHOU DAITEC EXERCISING MACHINE CO.,LTD. (CHINA)	
製造販売元	株式会社フジ医療器	

MEMO



販売名	マッサージチェア MT23	品番	TR-600	製造番号		
保証期間	お買い上げの日から1年間			保証対象	本体（但し、消耗品は除く）	
ご購入者	フリガナ				お買い上げ日	年 月 日
	ご芳名	様				
	ご住所	〒			ご購入先	
	電話 ()				電話 ()	

※ 製品をご購入の際は、保証書にお買い上げ日及びご購入先が記入されているかご確認ください。記載がない場合は、ご購入先へお申し出いただくか、納品書、レシートなどお買い上げ日及びご購入先が分かる書類を添付して大切に保管してください。

【無料修理規程（一部抜粋）】保証の範囲や消耗品について、詳しくはフジ医療器ホームページ内「メーカー保証規程」、もしくはお客様相談窓口にてご確認ください。

- 取扱説明書、本体貼付ラベル等の注意書に従った使用状態で保証期間内に故障した場合には、無料修理をさせていただきます。
 - ① 無料修理をご依頼になる場合には、ご購入先にお申しつけください。
 - ② ご購入先に無料修理をご依頼になれない場合には、取扱説明書に記載しておりますお客様相談窓口にご相談ください。
 - ③ この商品は出張修理をさせていただきますので、修理に際して本書をご呈示ください。
※離島又は離島に準ずる遠隔地の出張修理 / 交換作業に伴う費用が発生する場合がございます。
- ご転居の場合、修理のご依頼先等は、ご購入先または取扱説明書に記載しておりますお客様相談窓口にご相談ください。
- ご贈答品等で本保証書に記入してあるご購入先に修理がご依頼できない場合には、取扱説明書に記載しておりますお客様相談窓口にご相談ください。
- 保証期間内でも次の場合などには有償修理になります。※故障及び損傷の状況によっては修理できない場合もございます。
 - ① 使用上の誤り及び不当な修理や改造による故障及び損傷
 - ② 購入後の取扱いが適正でない為に生じた故障及び損傷
 - ③ 火災、地震、水害、落雷、その他の天変地異、公害や異常電圧による故障及び損傷
 - ④ 一般家庭用以外（例えば業務用など）に使用された場合の故障及び損傷
 - ⑤ 本書の呈示がない場合
 - ⑥ 本書にお買い上げ年月日、ご購入者名、ご購入先の記入のない場合、或いは字句を書き替えられた場合
- 本書は日本国内においてのみ有効です。
- 本書は再発行しませんので紛失しないように大切に保管してください。

年 月 日	修理内容及び使用部品	担当者

※ お客様にご記入いただいた保証書の内容は保証期間内のサービス活動及びその後の点検活動のため記載内容を利用して頂く場合がございますので、ご了承ください。

※ この保証書は本書に明示した期間、条件のもとにおいて無料修理をお約束するものです。従ってこの保証書によって保証書を発行している者(保証責任者)、及びそれ以外の事業者に対するお客様の法律上の権利を制限するものではありません。

※ 保証期間経過後の修理または補修用性能部品の保有期間について、詳しくは取扱説明書をご覧ください。

美と健康の総合メーカー
株式会社 **フジ医療器**

〒540-0011 大阪市中央区農人橋1丁目1-22 大江ビル14階
お客様相談窓口 フリーダイヤル ☎ 0120-027-612

お客様相談窓口のご案内

修理・お手入れ・お取り扱いなどのご相談は、まずご購入先へご連絡ください。

フリーダイヤル ☎ **0120-027-612** 受付：月曜～金曜 午前9時～午後5時30分
※土日祝日、年末年始、夏季休業日を除く。

FAX・Webでの受付も行っております。

FAX番号 **06-4793-0818**

Web フジ医療器ホームページのお問い合わせフォームにて受付けております。

フジ医療器ホームページ **www.fujiiryoki.co.jp**

FAX・Webでの受付は24時間行っておりますが、お客様へのご連絡はフリーダイヤルの受付時間となります。

ご相談窓口における個人情報のお取り扱いについて

株式会社フジ医療器は、お客様の個人情報やご相談内容を、ご相談への対応や修理、その確認などのために利用し、その記録を残すことがあります。また、折り返し電話させていただくための、ナンバー・ディスプレイを採用しています。なお、個人情報を適切に管理し、修理業務等を委託する場合や正当な理由がある場合を除き、第三者に提供しません。お問い合わせは、ご相談された窓口にご連絡ください。

美と健康の総合メーカー
株式会社 **フジ医療器**

〒540-0011 大阪市中央区農人橋1丁目1-22 大江ビル14階

お客様へ…ご購入年月日・ご購入店名を記入されると便利です。

ご購入年月日	年 月 日
ご購入店名	TEL

2023年9月1日(第1版)